

特集  
**市民と行政による  
 協働のまちづくり**  
 ……2

**暑い夏には水遊び**

7月9日(日)、郷土資料館で体験学習『笹舟あそびとそーめん流し』（市教育委員会主催）を開催しました。

参加者は、最高気温が30度を超える暑い日の中、ささ舟を作って流したり流しそうめんを食べたりしたほか、郷土資料館の裏庭の池で『いかだ』に見立てたタライなどに乗って、水遊びを楽しみました。

**もくじ**

介護予防をはじめませんか	6
地域とともにある学校を目指して	8
無料墓参バスの時刻表	10
市営住宅の入居者を募集します	11
廃棄物処理施設に関する市の方針	12
下水道使用料を改定します	13
くらし・子育て健康・おでかけ	18
地域だより	35
議会だより	36

# 市民と行政による協働のまちづくり

～登別市市民自治推進委員会の取り組みを紹介します～



『まちづくり』とは、道路や水道の整備などを行い、まち並みをつくるという意味も含まれていますが、人のつながりや支え合いによって社会や地域に貢献している市民活動もまた、まちづくりの取り組みの一つです。

市は、まちが抱える課題について、市民の皆さんとさまざまな情報を共有し、『市民』と『行政』の互いの力を生かした協働のまちづくりを進めています。

今号では、このまちの市民と行政が手を携え、住みよい、住み続けたいと思えるまちづくりを実現するために取り組みを進める『登別市市民自治推進委員会』を紹介するとともに、市民と行政による協働のまちづくりについてお伝えします。



## 協働のまちづくりはなぜ必要か



少子高齢化の進展や子育て環境の変化、異常気象による災害の対応など、目まぐるしく変化する現代社会において、私たちの住むまちが、住みやすく魅力のあるまちであり続けるためには、さまざまな地域の課題を解決し、対応していく必要があります。

そのためには、市民の皆さんと多くの情報を共有しながら、市民もまちづくりの担い手の一人として、このまちを支え合う協働によるまちづくりを進めていくことが大切です。

市はこれまで、広報紙や地区懇談会、アンケート調査など、さまざまな機会や媒体を活用し、市民の皆さんと情報共有を行い、協働のまちづくりの基盤としてきました。

## 登別市まちづくり基本条例の施行



市は、平成15年6月、市民がまちづくりへ参画する仕組みや権利、市民・行政・議会のそれぞれの役割や責任を明文化することを目的に、公募により募った市民26人を委員として『登別市まちづくり基本条例検討委員会』を立ち上げました。

同検討委員会は、このまちに暮らす多くの市民が、市政に参画することができるまちづくりを目指して、数々の議論や検討を重ね、提言書を市長に提出しました。

市は、同検討委員会がまとめた提言書や基本条例（素案）を公表し、さらに多くの市民の皆さんから寄せられた意見などを参考に、平成17年12月、市民と行政の協働のまちづくりを推進する『登別市まちづくり基本条例』を施行しました。

登別市まちづくり基本条例は、市が定める最高規範であり、市が制定・改廃する全ての条例や規則などの規範となるものです。

また、同条例には、市民が主体の市民自治を推進させるための仕組みとして、『登別市市民自治推進委員会』の設置が定められ、市民と行政の協働のあり方などを協議する委員会として位置付けられました。

## 登別市まちづくり基本条例

『市民が主役のまちづくり』を進めるルール

## 市民自治推進委員会を結成



平成18年10月、市政全般にわたって協働のまちづくりを推進し、市民と行政を結ぶ重要な役割をもった組織として、まちづくりに強い思いをもつ70人により、市民自治推進委員会が結成されました。

## 協働のまちづくりを推進



当時の市民自治推進委員会では、市民自らがまちづくりに自由に参画することを基本姿勢として、『福祉のまちづくり条例』や『景観条例』などといった、まちづくりに関する条例策定への取り組みのほか、市立図書館やごみの排出などに対する提言、市が行っている事務事業への評価を行うなど、積極的に市政に参画してきました。

## 模索し続けた活動



さまざまな活動を行ってきた市民自治推進委員会でしたが、協働のまちづくりを進めるための大きな目標や具体的な手法をなかなか見いだすことができず、委員数も減少し、活動自体も停滞してしまいました。

市民自治推進委員会は、活動の低迷などの課題から、まちづくりなどの団

体において、活動の主軸となっていた人物を中心とした委員構成にするなど、課題解決に向けた主体的な取り組みが実行できる組織となるよう市民自治推進委員会のあり方について提言をまとめ、平成24年6月に全委員が退会し、新たな組織づくりを行政にゆだねました。

## 理想のまちづくりへ再始動



市は、新たな委員会の立ち上げを見据え、まちづくりに積極的な団体からの推薦や公募により決定した41人の市民で結成した『登別市総合計画第3期基本計画市民検討委員会』を平成26年3月に設置し、行政と強く連携しながら、10年間のまちづくりの設計書である『登別市総合計画・第3期基本計画』を平成28年3月に策定しました。

市民検討委員会の委員に、まちづくりの計画を策定するところから携わってもらおうと、まちづくりへの理解を深めてもらうとともに、計画の策定にとどまらず、市民検討委員会を前身とした、実際に計画に基づくまちづくりに参画する新たな市民自治推進委員会を平成28年4月に始動しました。

現在は、委員が所属する組織や団体などと連携し、市民ができること、行政ができることを話し合いながら、協働のまちづくりに取り組んでいます。

## 共通テーマ『健康』

市民の身体的、そして心の健康を増進することが、まちづくりを進める上で基本となるものであり、昨今の少子高齢化や医療費の増加などの問題にも関わってくるものです。

さらに、市民の健康を維持して、いつまでも生き生きと過ごせるような環境づくりが大切であるとの考えから、平成28年度から『健康』を共通のテーマとして、各部会で取り組みを進めていくとともに、『登別市総合計画・第3期基本計画』の各章に関連した各部会が所管する内容についても検討を進めています。

平成28年4月の『第1回登別市市民自治推進委員会』では、同委員会の方向性について協議され、これから実際に会議を進めるにあたり、6つの部会が異なる方向で議論を進めると成果が見えにくいことから、共通テーマを設けて取り組みを進めることとし、平成28年度からは、『健康』を各部会の共通テーマとして、協働のまちづくりに向けた取り組みを進めています。

共通のテーマで  
それぞれの強みを発揮



## 登別市市民自治推進委員会 6つの部会

部会名	主に扱う事項
ぬくもり部会	地域福祉、高齢者福祉、障がい者福祉、保健、医療、児童福祉、男女共同参画など (基本計画第1章全般)
防災・環境部会	環境保全、廃棄物等、生活排水、自然環境、葬斎場・墓地、防災、消防活動、交通安全、消費生活、防犯、市民相談など (基本計画第2章全般)
産業躍動部会	産業の活性化、新規企業の創出、エネルギー、労働、観光、農業、漁業など (基本計画第3章全般)
都市調和部会	都市空間、公園、水道、住宅、道路、交通など (基本計画第4章全般)
育み部会	生涯学習、図書館、学校教育、青少年、社会教育、芸術・文化・スポーツ、アイヌ文化など (基本計画第5章全般)
まちづくり部会	協働のまちづくり、民間活力、情報公開、広報広聴、広域行政、国際交流、移住定住、行財政運営など (基本計画第6章全般)

### 一人ひとりの健康が まちづくりの基本



なか がわ ひろ ちか  
仲川 弘誓さん

登別市市民自治推進委員会  
委員長

まちづくりを進めていくためには、その中心となる市民が健康でなければならないと思います。

いつまでも健康な体でいるからこそ、趣味や人生も楽しむことができ、まちに活気が溢れるのではないのでしょうか。

今後、高齢者の割合はさらに増えていきますので、健康に老いを迎えることが大きな課題でもあり、目標であると思っています。

市民自治推進委員会は6つの部会に分かれていますので、市民が健康であり続けるためには、どのような取り組みができるのか、参画する委員の知識や経験などを生かして、さまざまな角度から検討をしていきます。



▲平成28年4月に行われた『第1回登別市市民自治推進委員会』

『健康』をテーマにした各部会による取組内容

部会名	取組内容
ぬくもり部会	<p><b>特定健診の受診率向上のための取り組み</b></p> <p>健康を維持するためには、身体の異常を早期に発見することが重要であることから、特定健診の受診率を向上させるため、特定健診の周知方法などの改善点や新たな実施方法などを検討しています。</p>
防災・環境部会	<p><b>防災訓練による市民の防災意識の向上</b></p> <p>市民の防災意識を高めるため、各地区の連合町内会で行っている防災訓練のデータの収集や共有について検討します。</p> <p>また、『きらり健康ふれあいウォーキングマップ』のリニューアルに併せて、同マップを活用した避難場所へのウォーキングの実施を検討しています。</p>
産業躍動部会	<p><b>地場産食材を利用した料理教室の実施</b></p> <p>健康に関わりの深い『食』について考えるとともに、地場産食材の消費を促す目的から、地場産食材を利用した料理教室を、食育おやこ料理教室、婦人センター講座と連携して開催します。</p>
都市調和部会	<p><b>『きらり健康ふれあいウォーキングマップ』のリニューアル</b></p> <p>今年度、行政がリニューアルする予定の『きらり健康ふれあいウォーキングマップ』について、より多くの方に利用されるマップになるよう、原案作成段階から協議に加わり、ウォーキングを推奨することにより、健康の増進を図ります。</p>
育み部会	<p><b>利用されていない公園の利活用</b></p> <p>市内小・中学校の児童・生徒や幼稚園・保育所の保護者を対象に実施した、公園の利用実態調査の結果に基づき、あまり利用されていない公園を、運動の場などとして利用される公園にするための取り組みを検討しています。</p>
まちづくり部会	<p><b>健康座談会（ロコモティブシンドロームの予防法）の開催</b></p> <p>健康寿命・介護予防を阻害する3大因子の一つである『ロコモティブシンドローム（運動器症候群）』について、市民向けの健康座談会を開催し、体の仕組みなどの理解を深めてもらうことで、健康な体を維持していくための知識の普及を図ります。</p>

市民活動を通じて  
まちづくりに  
参画しませんか



まちづくりは、市民が主体となり、責任をもちながら進めるという市民自治の考えのもと、特定の人に限らず、多くの市民がまちづくり活動に参画することが重要であり、広範な市民の参画によるまちづくりは多様性のある住みよいまちの形成につながります。

まちづくりへの参画の手法としては、市の事業に参画したり、委員会に所属したりするなど、さまざまなまちづくりの場を通して参画することもできますが、特別な知識や経験のある方を対象としているわけではありません。

市民の皆さんの誰もが、これまでの人生の中でさまざまな経験を積み、多くの知識を得ています。一人ひとりの経験や知識をサークル活動の中で生かしたり、町内会の中で地域のために生かすなど、市民活動に参画することも、大切なまちづくり活動の一つです。

「私にできることはない」と考えず、「私にもできることがあるのでは」という目線で、自らも楽しめる市民活動、まちづくり活動に参画してみませんか。

問い合わせ 市民協働グループ

(841079)

# 自分のこと、家族のこと、 そう遠くない将来のこと

～介護予防をはじめませんか～

登別市の人口は5万人を切った一方で、65歳以上の方は16,000人を超え、市民の3人に1人が65歳以上という状況にあります。また、65歳以上の方のうち、介護が必要となった要介護認定者は2,890人、17.2パーセントの方が認定を受けています。（平成29年3月末現在）

今後も、高齢者の割合は増加し、生産年齢人口といわれる15歳から64歳までの割合は減少すると見込まれており、介護職員の不足も懸念されているほか、40歳以上の方が負担する保険料や利用者の負担金などでまかなっている介護保険事業も、現在の保険料や利用料では、運営が困難になることが予想されます。

今後も、元気で介護が必要な状態にならないようにするため、また、介護が必要な方も今以上に状態が悪くならないようにするため、介護予防をはじめませんか。

## 市の支援事業

市は、自主的に介護予防活動が実施できるよう、地域の活動を支援しております。

### ◆かるやか体操DVDの貸し出し

登別市の介護予防体操『かるやか体操』を多くの方に見ていただけるよう、撮影した動画DVDの貸し出しを行っています。



▲希望する方に配布しているマニュアル

### ◆各種体操マニュアルの配布

かるやか体操やタオル体操、指体操などマニュアルを作成し、配布しています。自宅などで、いつでも体操方法や運動のコツを確認することができます。

### ◆介護予防に関する出前講座

希望する会場に市職員が訪問し、「介護予防とは何か」、「なぜ必要なのか」など、介護予防について説明します。

### ◆介護予防体操に関する出前講座

自主的に介護予防活動に取り組むきっかけとなるよう、介護予防体操を体験していただく講座を行います。会場には、市が委託した事業者の方が伺います。

※希望する団体は、事前にご相談ください。

### ◆自主的に介護予防活動に取り組む団体の支援

年2回程度、団体が活動する会場に市が委託した事業者の方が伺い、日頃行っている介護予防活動にアドバイスをを行います。

### ◆団体のリーダー育成支援

団体が自主的に介護予防活動を実施できるよう、体操の実施方法をアドバイスする学習会を開催し、リーダーとなる方を支援します（市内3会場で年4回ずつ開催します）。

## 地域の活動を通じて

身近なところから、介護予防に取り組むことができます。

代表的なものとしては、日頃から定期的に行う体操などがあります。

また、カラオケやパークゴルフ、散歩、近所での集いなど、家の外に出て、地域

の団体に参加することも重要な介護予防です。

家族以外の多くの方と交流を持つこと

は、脳に良い刺激を与えるほか、新たな活動を始める機会が増えることにつながります。

ります。

新たな活動の中で、自分の趣味や生きがいを見つけることがあるかもしれません。



▲平成28年度に開催した「かるやか体操教室」

## 住み慣れた地域で、自分らしく

人口減少と高齢化が急速に進んでいくことで、介護を担う専門職員の減少や、家族の高齢化などにより、介護を受けることが難しくなります。

そのため、介護を必要としない元気な時から、町内会などの団体を通じて、地域の皆さんで支え合い、助け合いながら、それぞれが住み慣れた地域で、自分の能力に応じて自立した生活を続けられるような環境づくりが重要です。

市は、地域包括支援センターなどを通じて、地域の見守り支援などを行うほか、これまで自主的に活動していた団体を対象に、今後も継続、発展した活動が行えるよう新たなリーダー育成などを支援をするほか、新たに活動を始めた団体に対しては、講師を派遣するなど、サポートを行いながら、市内全域で介護予防の活動が広がるよう支援を行っていきます。

しかし、地域での体制の整備は、一朝一夕にできるものではありません。だからこそ、多くの方が健康なうちから、元気に暮らし続けられるよう準備を進めていただく必要があります。

皆さんも、『自分のこと』、『家族のこと』、『そう遠くない将来のこと』と考えて、いつまでも元気で、そして住み慣れた地域で自分らしく暮らしていけるように、地域の活動に参加し、介護予防に取り組んでみませんか。

### 問い合わせ

高齢・介護グループ

(☎05720)

## 地域で活動している団体レポート

市内で、元気で暮らすための取組を実施している団体の活動会場に参加しました。

### 『ふれあいサロン花園』（登別本町）

登別市社会福祉協議会の「ふれあい・いきいきサロン推進事業」を利用し、旧商店を会場に平成24年10月から活動している『ふれあいサロン花園』は、日曜日・祝日を除いて毎日開催しており、地域の方が集まり会話を楽しんでいるほか、毎週金曜日には体操を行っています。

リーダーが中心となってタオル体操や唾液が出やすくなる体操、紙とペンを使った脳トレーニングを行っているとのことで、取材当日は、参加者がテレビで得た誤嚥性肺炎の予防の豆知識を披露するなど、会場全体に笑い声が響き渡り、和やかな空気が流れていました。

サロン参加者の最高年齢は95歳の女性。サロンには毎週参加しており、日頃から、家でも体操を行い、食事にも気をつけて、健康に心がけているとのことです。周りの参加者は「彼女から元気を分けてもらっている」、「彼女に負けないように私も頑張っている」と、元気づけられていました。

運動のほかにも、春には参加者が持ち寄った山菜で『たけのご飯』を作ったり、秋には『栗ごはん』を作るなど、季節に応じた行事が開催され、参加者それぞれが役割を持って活動しているとの

ことです。

参加者には、介護認定を受けている方もいますが、それぞれの身体の状況に合わせて、楽しい時間を過ごしていました。

市内でふれあい・いきいきサロンを開催している団体は、『ふれあいサロン花園』のほかにもありますので、皆さんも足を運んでみてはいかがでしょうか。



◀楽しく談笑する参加者

※ふれあい・いきいきサロンについては、登別市社会福祉協議会（☎0860）にお問い合わせください。

# 地域とともにある

## 学校を目指して

少子高齢化やグローバル化の進展、技術の進歩などにより、これからも社会は大きく変化することが予想されます。また、価値観やライフスタイルの多様化などにより、家庭や地域のつながり、支え合いが希薄化し、身近な人同士で助け合う機会が減少するなど、社会全体の教育力の低下が全国的に指摘されています。

子どもたちが将来自立して活躍するためには、生きて働く「知識・技能」の習得、未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力など」の育成、学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性」の育成、いわゆる「生きる力」の育成が強く求められています。

市教育委員会は、『学校』と『家庭』、『地域』が相互に連携、協働する必要性を再確認し、『学校』を中心に、地域社会が一体となって子どもたちを育む『地域とともにある学校』づくりを進めています。

### 地域の実情に応じた

### 特色ある教育

登別市では、学校週5日制の開始時より子どもたちが土曜日を有意義に過ごすため、中学校区ごとに活動を支援する「地域交流プラザ」を組織し、地域の方の力を借りてさまざまな体験活動事業に取り組んできました。平成21年度からは、発展的に一層の充実を図るものとして、『学校支援地域本部事業』を進めています。

また、学校運営においては、『学校評議員制度』を導入し、地域の皆さんの意見を学校運営に反映させてきました。平成26年度には、地域に開かれた学校

づくりをさらに進め、学校と地域が目指す子ども像を共有し、子どもたちをより健やかに育めるよう『学校評議員制度』

と『学校支援地域本部事業』を基盤とした『学校運営協議会制度（コミュニティスクール）』をスタートさせました。

それぞれの学校では、町内会役員や民生委員児童委員、保護司、地域企業関係者などで構成される学校運営協議会で、その学校の経営方針の承認や具体的な学校支援など、地域の実情に応じた特色ある教育が推進されています。



▲各学校に設置している学校運営協議会

### 地域の方に支えられて

### ～学校運営協議会を通じた活動～

登下校の見守り活動をはじめ、放課後学習や読み聞かせ活動に対するボランティア支援、地域合同避難訓練、学校の近くにある教育資源を活かした自然体験学習などが実施されています。



▲ボランティア団体による読み聞かせ



▲地域の皆さんによる登下校の見守り活動



▲地域の方が先生となる放課後学習教室



▲富岸川で行われた魚捕り体験

## 9年間で子どもを育む

子どもたちにとって、『家庭』や『地域』と違い、『学校』は、小学校から中学校へ、そして高等学校などへ成長にあわせて環境が大きく変わるものです。

中学校に入学期後、これまで過ごしてきた習慣との違いを受け入れることができず、学校での楽しさが見いだせない、毎日の勉強についていけないなど、子どもにとって大きく環境が変化することで生じる『中1ギャップ』と呼ばれる問題があります。

小学校の6年間で中学校の3年間を分けて考えるのではなく、連続した9年間ととらえて一貫した教育を行うことで、新たな学校生活を始める子どもたちが感

じる戸惑いなどを可能な限り減らすことができると同時に、それぞれの活動をつなげることでより充実した教育活動が展開できます。

市教育委員会は、平成28年度には『登別中学校区』と『西陵中学校区』をモデル校区に指定し、9年間で子どもを育む視点に立った取り組みを進めています。

現在、その成果の検証をしながら、市内の全中学校区で展開されるよう各々との協議を進めているところです。

全国的にも、すでに『小中一貫教育』に取り組んでいる学校の多くが「中1ギャップが緩和された」、「上級生が下級生の手本となろうとする意識が高まった」、「地域との協働体制が強化された」など、「効果がある」としていることか

らも、9年間で子どもを育む視点に立つことは非常に有効であり、また、小・中学校の学校運営協議会が連携することで、地域の特徴を活かした学校運営がさらに進むものと考えています。

### 知ることから始まる

#### 『開かれた学校』

『地域とともにある学校』は、地域社会に開かれた学校であることから始まります。

市教育委員会では、広報「教育のほりべつ」やコミュニティスクール通信、学校便りなどを通して、各学校の行事予定や子どもたちの様子をお知らせしています。また、実際の授業や活動などを見て、各小・中学校の教育活動への理解を深めていただくため、11月1日の『北海道教育の日』にあわせ、『教育ふれあいウィーク』を設け、市内の小・中学校の授業を一般公開しています。

## 小中一貫教育の取組



平成28年度にモデル校区において実施した『小中一貫教育』の取組事例をいくつか紹介します。

### 1 小・中学校の教員がそれぞれの授業を参観

小学校と中学校の教員がお互いの授業参観や協議を行い、『学校』での日常的な指導方法の共通化を図り、小学校と中学校が9年間を通した一貫性のある指導を行いました。



### 2 小学生と中学生に共通した日頃の目標設定

学校を離れてからも、身に付けてほしい具体的な習慣について、小・中学校が連携して『家庭』に協働を呼びかけました。

### 3 小学生と中学生で合同あいさつ運動

あいさつ運動や避難訓練など、小学生と中学生が合同で行う機会を積極的に設けることなどで、小学生にとって中学校を身近な存在に感じ、子ども同士がつながりを感じることができるよう取り組みを行いました。



### 平成29年度ふれあいウィークの日程

10月28日(土)	<ul style="list-style-type: none"> <li>登別小学校</li> <li>幌別東小学校</li> <li>幌別西小学校</li> <li>青葉小学校</li> <li>富岸小学校</li> <li>鷺別小学校</li> <li>若草小学校</li> <li>緑陽中学校</li> </ul>
11月11日(土)	<ul style="list-style-type: none"> <li>幌別小学校</li> <li>登別中学校</li> <li>幌別中学校</li> <li>西陵中学校</li> <li>鷺別中学校</li> </ul>

### 平成28年度、モデル校区として「小中一貫教育」に取り組んだ小・中学校



幌別西小学校 (左) と西陵中学校 (右)



登別小学校



登別中学校

子どもたちがどのように活動し、どのような環境で学んでいるのか、地域の皆さんに知っていただくことから『地域とともにある学校づくり』が始まります。ぜひ一度、お近くの学校をご覧くださいませ。

問い合わせ  
学校教育グループ

(☎) 088-11162

8/13(日)

富浦墓地・第二富浦墓地行き 無料墓参バスを  
 亀田霊園行き

富浦墓地・第二富浦墓地行き時刻表

 美園・上鷺別・鷺別・新川・幌別・登別地区  
 (国道36号ルート)

	停留所	時間
行き	札幌トヨタ上鷺別寮※	9:45
	日教寺入口※	9:47
	鷺別中学校前バス停	9:51
	鷺別小学校前バス停	9:52
	はまなす団地バス停	9:54
	栄町4丁目バス停	9:55
	西富岸バス停	9:56
	富岸バス停	9:59
	道路事務所前バス停	10:00
	(有)ムロト前※	10:01
	市民活動センターのぼりん前※	10:04
	桜木町1丁目バス停	10:05
	新川町1丁目バス停	10:07
	幌別中央バス停	10:08
	幌別駅西口バス停	10:10
	幌別小学校前バス停	10:12
	市役所入口バス停	10:15
	東小学校前バス停	10:16
	ソーダ工場前バス停	10:17
	クリンクルセンター前バス停	10:19
	幸町3丁目バス停	10:23
	すずらん団地バス停	10:24
	富浦駅前バス停	10:28
	登別駅前バス停	10:31
	登別バス停	10:33
	登別中学校前バス停	10:34
	登別小学校前バス停	10:35
	富浦墓地※	10:40
第二富浦墓地(葬斎場)※	10:45	
帰り	第二富浦墓地(葬斎場)※	11:25
	富浦墓地※	11:30

 若草・新生・桜木・片倉・富士・千歳地区  
 (道道上登別室蘭線ルート)

	停留所	時間
行き	上鷺別入口バス停	10:00
	旭ヶ丘団地バス停	10:03
	若草入口バス停	10:06
	若草中央バス停	10:08
	緑ヶ丘団地バス停	10:09
	千代の台団地バス停	10:10
	新生町1丁目バス停	10:12
	新生町2丁目バス停	10:13
	富岸2丁目バス停	10:14
	富岸小学校前バス停	10:15
	若山営業所前バス停	10:17
	桜木団地バス停	10:21
	明日中等前バス停	10:26
	西小学校前バス停	10:27
	市民会館前バス停	10:28
	幌別ホームストア前バス停	10:29
	旧山本内科医院前※	10:32
	セイコーマート登別中央店前※	10:33
	労働福祉センター前バス停	10:35
	千歳町4丁目バス停	10:36
富浦墓地※	10:45	
第二富浦墓地(葬斎場)※	10:50	
帰り	第二富浦墓地(葬斎場)※	11:35
	富浦墓地※	11:40

表内の※は、道南バス停留所以外の乗降場所です。

亀田霊園行き時刻表

 イオン登別店の前にあるバス停で乗降

	停留所	時間
行き	富岸2丁目バス停(イオン側)	9:30
		10:20
		11:10
		12:00
帰り	亀田霊園	9:55
		10:45
		11:35
		12:30

**注意** ごみ箱は設置していません。

墓前の供物などは、カラスやキツネなどが  
 食い荒らし、お墓の周りを汚しますので、必  
 ずお持ち帰りください。



問い合わせ 市民サービスグループ (☎85) 2139



# 平成29年度第2回 市営住宅の入居者を募集します

## ◇申込資格

- ・家族で入居する方（婚約中の方を含む）
- ・持ち家のない方

- ・現在、公営住宅に入居していない方
- ・市税などの滞納がない方

- ・入居者と同居者が『暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律』第2条第6号に規定する暴力団員でない方

## ◇収入基準

区分	収入月額
入居者または同居者に障がいがある方（障がいの程度に基準があります）	214,000円以下
入居者が60歳以上で同居者のいずれもが60歳以上または18歳未満の方	
小学校就学前の子どもがいる世帯	
上記以外の方	158,000円以下

※収入月額は、世帯全員の所得の合計と各控除により計算します。

## ◇申込方法

建築住宅グループと各支所に

8月1日(火)から備え付ける

『入居申込書』に必要な事項を記入し、提出してください

## ◇受付日時

8月14日(月)～18日(金) 9時～17時30分

## ◇抽選日時・場所

8月23日(水)10時・市民会館1階大会議室

## ◇鍵渡し日時・場所

10月2日(月)9時～16時30分・建築住宅グループ

- ・入居希望者が募集戸数を超えたときは、住宅番号ごとに公開抽選を行います（抽選会に参加する必要はありません）。
- ・団地内や住宅内で、犬・猫などは飼えません。
- ・家賃のほか、共益費やガス設備のリース料などがかかります。
- ・申し込み時に入居資格審査を行いますので、必要書類を持参してください。
- ※必要書類や募集区分などについては、建築住宅グループと各支所に備え付ける『募集のしおり』をご確認ください。

団地名	所在地	募集区分	住宅番号	階数・広さ (㎡)	家賃 (円)
柏葉	柏木町4丁目	一般世帯	2-231	3階・3LDK(68.7)	18,100～35,500
			3-321	2階・3LDK(66.0)	17,600～34,600
柏木	柏木町1丁目	一般世帯	3-334	3階・3DK(61.1)	14,600～28,700
			7-742	4階・3DK(59.9)	14,500～28,600
			8-812	1階・3DK(61.1)	14,600～28,600
			10-1036	3階・3DK(63.6)	15,400～30,400
			高齡・障がい者世帯(単身可)	6-611	1階・3DK(57.6)
緑ヶ丘	常盤町3丁目	一般世帯	1-124	2階・3LDK(66.5)	19,400～38,200
			5-534	3階・3LDK(66.4)	20,500～40,200
千歳	千歳町1丁目	一般世帯	2-234	3階・3LDK(65.9)	17,800～35,100
			3-352	5階・3LDK(65.9)	18,100～35,600
幌別東	幌別町8丁目	一般世帯	75R2-204	2階・3DK(56.5)	13,200～25,900
			75R2-401	4階・3DK(56.5)	13,200～25,900
			75R4-302	3階・3DK(56.5)	13,200～25,900
			76R2-302	3階・3DK(58.9)	14,000～27,400
			76R2-303	3階・3DK(58.9)	14,000～27,400
			1-102	1階・2DK(63.5)	20,900～41,100
		高齡・障がい者世帯(単身可)	1-302	3階・2DK(63.5)	20,900～41,100
		子育て世帯	1-402	4階・2DK(63.5)	20,900～41,100
			1-407	4階・3LDK(79.6)	26,400～51,900
登別旭	登別本町1丁目	一般世帯	3-4	1階・2LDK(66.2)	22,000～43,200

※募集区分の詳細については、『募集のしおり』で確認してください。

問い合わせ 建築住宅グループ (☎<sup>05</sup>4399)

# 廃棄物処理施設に関する

# 市の方針について



クリンクルセンター

市は、平成29年2月13日付けで西いぶり広域連合から提案のありました3市4町による廃棄物処理施設の共同整備について、財政的負担や市民生活・市内経済への影響などを含めて総合的に検討した結果、平成29年6月26日に、登別市と白老町の1市1町によるクリンクルセンターの運営を継続する方針を決定しましたので、今号では検討の背景、経緯などをお知らせします。

## 検討の背景・経緯

登別市は、白老町と1市1町で廃棄物処理施設「クリンクルセンター」の供用を平成12年4月1日から開始し、平成41年度までの30年間使用できるように延命化の改修工事を平成22年度から計画的に実施しています。

一方、西いぶり広域連合は、室蘭市、伊達市、壮瞥町、洞爺湖町、豊浦町の2市3町による廃棄物広域処理施設「メルトタワー121」の供用を平成15年4月から開始していますが、施設運営保守管理業務委託が平成33年7月末までの契約となつているため、施設の延命化と新たな施設整備の比較検討を行った結果、平成29年2月13日の西いぶり広域連合議会において、平成37年度の供用開始を目指した新たな施設整備を行うことを決定しました。

この決定にあわせて、登別市は、2月13日付けで西いぶり広域連合から、2市3町に白老町と登別市を含めた3市4町による廃棄物処理施設の広域化の提案を受けたことから、将来のごみ処理のあり方について検討する必要があるものと考え、財政的負担や市民生活・市内経済への影響など、様々な観

## パブリックコメント (意見公募)の 実施結果について

『廃棄物処理施設（クリンクルセンター）に関する市の方針（案）』について、平成29年5月22日から6月21日まで意見を募集したところ、2件の意見が寄せられました。寄せられた意見とその意見に対する市の考え方は、市ホームページに掲載しているほか、市役所1階市民ロビー、各支所、市民会館、しんた21、市立図書館、市立図書館アーニス分館、市民活動センター、環境対策グループに閲覧ファイルを備え付けています。

点から検討を行いました。

西いぶり広域連合からの今回の提案は、市民生活にかかわる重要な案件のため、市民の皆さんの意見交換会を2月・4月に開催するとともに各種団体からの意見をお聞きし、西いぶり広域連合や白老町とも協議を重ねた上で、5月19日付けで市の方針（案）をまとめました。

登別市は、市の方針（案）を登別市環境保全審議会に諮問するとともに、あらためて住民説明会を開催し、市の考え方を説明しました。

さらに一カ月の期間を設けてパブリックコメントを実施し、6月23日には、登別市環境保全審議会から、「クリンクルセンターの運営を継続することについては、適当と判断する」との答申を受け、6月26日に市の方針を決定しました。

## 問い合わせ

環境対策グループ

(☎) 2958



▲登別市環境保全審議会から答申を受ける小笠原市長



▲市民の皆さんから、多くの意見をいただいた意見交換会



# 下水道使用料 を改定します

下水道グループからのお知らせ



## 下水道使用料の引き上げ

市は、厳しい経営状況が続く下水道事業について、安定した事業を行うことができるよう、下水道使用料引き上げの方針を決め、6月に開催された市議会第2回定例会に、下水道条例の改正案（下水道使用料の金額の改正）を提案しました。

改正案は、提案通り議決されましたので、平成30年1月1日に、下水道使用料を改定します。利用者の皆さんには、平成30年から、新たな料金表（表①）により、使用料をお支払いいただきます。

また、市街地以外などで実施している『個別排水処理施設事業』（市が各世帯に浄化槽を設置する事業）の使用料についても、下水道使用料の料金表を用いることとしていますので、同様の料金改定を行います。

ただし、平成29年12月31日

前から引き続き下水道を利用している場合は、平成30年1月分までは、平成29年に使用した分を含むため、現在の料金表で使用料を算定します。

## 安心の下水道事業を

下水道事業は、利用者の皆さんの使用料により支えられています。今回の改定により、皆さんの負担は増えませんが、将来にわたって安心して下水道をご利用いただくために行うものです。市は、今後も、より良い下水道事業の実施に努めていきますので、ご理解とご協力をお願いします。

来月以降の広報のほりべつで下水道使用料改定に関する情報をQ&A（一問一答）で掲載するほか、9月以降には住民説明会などを開催する予定です。

▼問い合わせ 下水道グループ

(☎859052)

表① 現在の下水道使用料の料金表と改定後の料金表（税抜き）

区分	水道の使用量	金額(単価)	区分	水道の使用量	金額(単価)	
一般用	基本料金	—	一般用	基本料金	—	
	超過料金 (1㎡当たり)	8㎡を超え、 20㎡以下の水量		超過料金 (1㎡当たり)	8㎡を超え、 50㎡以下の水量	195円
		20㎡を超え、 50㎡を超える水量			208円	
公衆浴場用	基本料金	—	公衆浴場用	基本料金	—	
	超過料金 (1㎡当たり)	100㎡を超える 水量		超過料金 (1㎡当たり)	100㎡を超える 水量	
		1,320円			2,500円	
		170円			25円	
		175円			25円	
		180円			25円	

※下水道使用料は、1カ月の水道使用量に基づき算定され、使用量が8㎡以下の場合は基本料金のみを、8㎡を超える場合は基本料金に加えて超過分の料金（超過料金）をお支払いいただきます。

### ◎例 1カ月55㎡の水道を使用した場合の下水道使用料（改定後）

- 基本使用料 ..... 1,520円
- 超過料金（8㎡を超え、50㎡以下の水量） ..... (50 - 8) ㎡ × 195円 = 8,190円
- 超過料金（50㎡を超える水量） ..... (55 - 50) ㎡ × 208円 = 1,040円

○ 1カ月の下水道使用料 ..... (1,520 + 8,190 + 1,040) 円 × 1.08 = 11,610円

表② 下水道使用料の改定による1カ月当たりの影響額

水道使用量	現在の使用料	改定後の使用料	影響額(値上げ額)
8㎡	1,425円	1,641円	216円
10㎡	1,792円	2,062円	270円
15㎡	2,710円	3,115円	405円
20㎡	3,628円	4,168円	540円
30㎡	5,518円	6,274円	756円
40㎡	7,408円	8,380円	972円
50㎡	9,298円	10,486円	1,188円

※金額は全て税込みの額です。

市ホームページでは、水道使用量1㎡ごとの下水道使用料や改定による影響額を掲載しています。

また、使用料改定までの経緯、改定に関する説明会の資料や概要なども掲載していますので、詳しくは市ホームページ (<http://www.city.noboribetsu.lg.jp/docs/201706290078/>、右の二次元バーコード) をご覧ください。



7/8・9

# 多様な催しで暑い夏を 楽しんだ2日間

## わくわく広場のぼりべつ2017

7月8日(土)・9日(日)の2日間、登別マリンパークニクスの前庭『登別ビーチパーク』で、『わくわく広場のぼりべつ2017』(同実行委員会主催)が行われました。

初日は、幼保一元化施設『コロポックルの森』に通う子どもたちによる『体操と歌による発表会』で開幕。側転やブリッジなどを盛り込んだ元気いっぱい体の操や、童謡『たなはたさま』の斉唱をお披露目する子どもたちの姿に、会場からは拍手が沸き起こりました。

その日の夜には、登別マリンパークニクス内に設けられた特設会場で鬼火が実施され、6人の『湯鬼神』によって夜空へ放たれた手筒花火に、来場者は魅了されました。

2日目は、登別中学校吹奏楽部の演奏やペンギンのパレードなど多様なステージイベントが披露された後、毎年、豪華景品が用意される『大ビンゴ大会』が行われ、最高潮の盛り上がりの中、登別地区の大イベントの幕が閉じました。

好天に恵まれた2日間。来場者は思い思いに夏の祭りを楽しみました。



▲元気あふれる姿を見せた『コロポックルの森』の子どもたち



▲晴天のもと、『大ビンゴ大会』などのステージイベントを楽しむ来場者

この記事の関連動画を次の方法でご覧いただけます。

・URL:  
<https://www.youtube.com/user/NoboribetsuOfficial/videos>  
・市フェイスブック  
・二次元バーコード



## 一緒に遊びましょう

### 富岸小学校『世代間交流事業』

6月27日(火)、富岸小学校で『世代間交流事業』(登別市学校支援地域本部実行委員会・富岸小学校主催)が行われ、富岸小学校の1年生57人と地域に住む16人の方は、福笑いや竹馬、竹とんぼなどの昔の遊びを通じて、一緒に楽しい時間を過ごしました。

この事業は、児童と地域の方の交流を図るため、各小学校で実施されており、緑陽中学校区地域教育協議会会長の亀山聖さんは、「昔はいろんな遊びがあった。遊び方を教えますので、自分たちの遊びをつくって、仲間づくりをしてください」と話していました。



▲「私が一番好きなまちであるテキサス州のオースティン市を、皆さんに知ってもらいたい」と話すトーマスさん(左)

## ふるさとの魅力を 紹介

### 第1回国際理解講座

6月22日(木)、市民会館で『第1回国際理解講座』(市主催)を開催しました。

同講座は、市民に国際理解を深めてもらうと行っているもので、平成28年7月から登別市の外国語指導助手を務めるトーマス・ニューパートさんを講師に迎え、43人の方が参加しました。

トーマスさんは、出身地アメリカ合衆国テキサス州の州都であるオースティン市の名物である『オースティンバーベキュー』について、「くん製の香りと柔らかい食感が最高です。一度食べに来てください」と紹介してくれました。

6/27

6/22



▲コツを覚えるのが難しかった『けん玉』



▲世代を超えて白熱した『カルタとり』

## 宿泊施設と災害時の 協定を締結

災害時における避難所としての  
施設利用に関する協定締結式

7月11日(火)、市役所で『災害時における避難所としての施設利用に関する協定締結式』(市主催)を行い、『株登別グランドホテル』(登録グランドホテル)と『登別温泉(株)』(ホテルゆもと登別)の2社と協定を締結しました。

本協定は、市内において、地震や津波、風水害などの異常気象や大規模な火災・事故などにより、甚大な被害が発生した場合、市民や観光客の安全の確保を目的に、宿泊施設を避難所として利用するためのものです。

7/11



▲デンマークに向けて思いを一つにした派遣交流団

## デンマークへ行ってきます 登別市デンマーク友好都市 中学生派遣交流団結団式

7月3日(月)、市民会館で『登別市デンマーク友好都市中学生派遣交流団結団式』(市主催)を開催しました。

同派遣事業は、日本と異なる生活や文化に触れ、豊かな人間性と広い視野を育むことを目的とし、今年度は市内の中学生4人と北海道登別明日中等教育学校の生徒1人が、デンマークに行き、同世代の学生との交流やホームステイ、登別マリニパークニクスのニクス城のモデルとなったイーエスコークの見学などを行います。派遣交流団の生徒5人は、まだ見ぬデンマークの地への意気込みを力強く発表していました。

7/3



▲協定を取り交わす、(株)登別グランドホテル取締役社長の中牧昇一さん(左)



▲協定を取り交わす、登別温泉(株)代表取締役社長の葉林和徳さん(左)

## 地域で取り組む介護予防

### 介護予防体操研修会

7月5日(水)から、婦人センター、市民会館、鷺別公民館で『介護予防体操研修会』(市主催)を開催しています。この事業は、老人クラブなどに加入し、団体内で介護予防を広めたいと考えている方などを対象に実施しているものです。初回は、7月5日(水)に市民会館で開催。約20の方が『かるやか体操』や『タオル体操』などでほど良い汗を流しました。



▲映像を見ながらタオル体操に取り組む参加者(写真は、7月5日(水)市民会館開催分)

本事業に初めて参加した方には、体操の内容を映像で見ることができるDVDをお渡しします。今年度は平成30年1月17日(水)まで実施。興味のある方は、高齢介護グループ(☎855720)まで問い合わせください。

7/5



▲贈呈するNTTタウンページ(株)北海道営業本部・西村本部長(左)と受贈する小笠原市長(右)(役職は贈呈式開催時点のもの)

6月26日(月)、市役所で、行政情報や暮らしに役立つ情報を掲載した『市民便利帳』と電話帳『タウンページ登別市版』の合冊版に加え、別冊版『のほりべつ防災タウンページ』の贈呈式(市、NTTタウンページ(株)北海道営業本部主催)を開催しました。

合冊版は、市とNTTタウンページ(株)が道内初の試みとして平成24年から共同制作しているものです。

『のほりべつ防災タウンページ』は、市内の避難所や避難場所を示した地図などを掲載したB5判の冊子。持ち運びしやすい大きさになっています。

※関連記事18ページ。

## 行政情報や防災情報などを凝縮 『市民便利帳』と『防災タウンページ』の贈呈式

6/26

# 知って備える 防災メモ

第55回



## 自然災害による被害を軽減するために

毎年、全国各地で大雨による災害が発生しており、7月には、福岡県や大分県などの九州地方で甚大な被害をもたらしました。

自然災害から身を守るため、気象情報が確認できる気象庁のホームページを活用しましょう。

気象庁のホームページでは、5日先までに警報級の雨や風などが発生するかどうかを分析した「気象警報・注意報」をお知らせする防災情報が公開されています。

警報発表の可能性を「高」と「中」で色分けした図表で確認することができます。前もって避難行動をとることができます。

また、注意報や警報が発表されたときは、今後どのように推移していくかを確認することができます。さらに、大雨・洪水警報が発表されたときは、危険度分布図も公開されていますので、避難する際の判断材料として活用することができます。

いざという時の自然災害に備え、普段から気象情報を収集する習慣を

つけてお  
きましよ  
う。



▲気象庁ホームページの  
二次元バーコード

警報発表の可能性を色分けした図表 (例)

平成〇〇年10月4日17時00分 ××地方気象台発表  
××県の警報級の可能性  
南部では、5日までの期間内に、大雨、暴風、波浪警報を発表する可能性が高い。

種別	警報級の可能性							
	4日		5日		6日	7日	8日	9日
	明け方まで	朝～夜遅く	朝～夜遅く	朝～夜遅く				
大雨	[高]	[高]	-	-	-	-	[中]	
大雪	-	-	-	-	-	-	-	
暴風(暴風雪)	[高]	[高]	-	-	-	-	-	
波浪	[高]	[高]	-	-	-	-	-	

[高]: 警報発表中、又は、警報を発表するような現象発生の可能性が高い状況。  
[中]: [高]ほど可能性が高くないが、警報を発表するような現象発生可能性がある状況。

▼問い合わせ  
総務グループ

(☎<sup>85</sup>1130)

人が輝き まちがとぎめく

# 仲間たち

Group

## わかばサークル(体操)

『わかばサークル』は、市が行っていた『かるやか教室』を卒業したメンバーが、平成25年に発足させたサークルです。

現在、会員は70代から80代までの女性11人。毎月第一木曜日の10時から12時まで、市民活動センターで活動しています。

「かるやか体操やタオル体操、ポール体操などを行っています。かるやか体操とは、体に大きな負担をかけずに、筋力の維持や血行促進、関節痛の予防などをする体操のことです。一緒にやってみませんか」と紹介するのは、代表の古伯ユリ江さん。

「このサークルがあることで、

私たちも外に出るきっかけになりますし、体操も続けていくこ



▲お互いに声を掛けながら、元気に体操を行うメンバー

とができるのだと思います。月1回の活動で無理なく続けられ、仲間の元気な顔を見て、楽しくおしゃべりをしながら健康づくりをしています」と古伯さんは話します。

平成28年11月に入会した藤枝瑠衣子さんは、「昨年、股関節の手術を行い、リハビリにもなるかも」との思いで同サークルに入会したそうです。

古伯さんは、「テレビで見た体操や病院で聞いたマッサージ方法など、新しいことを取り入れていきたいと思っています」と今後の活動について意気込みを語ってくれました。

体験希望者も気軽に参加することのできる同サークルに興味のある方は、古伯さん(☎<sup>85</sup>9356)まで。

## 無理なく続けられる体操で、元気に暮らす健康づくり

## 仲の良さが強さの秘訣

登別市で生活する合田さん、梅田さん、吉木さんが所属する女子軟式野球チーム・苦小牧ガイルディアは、今年の5月に初の全国大会優勝を成し遂げました。

決勝戦で完封勝利を収めた投手の梅田さんは、「決勝で負けたら自分のせい。とてもプレッシャーを感じましたが、決勝の相手は、一昨年の全国大会の準決勝で負けたチームだったので、前回の雪辱を果たそうとチーム一丸となつて戦うことができたのが大きかったと思います」と振り返ります。

二塁手の合田さんは、「長い間、苦楽を共にしてきた仲間ですので、互いの性格や弱点を理解しています。例えば、フォアボールを出すと焦りを感じてしまうチームメイトが登板しているときは、誰からともなく声掛けをし、リラックスして投げてもらえるような雰囲気

が自然とつくられますね」と、チームの強みについて話します。



▲全国大会での優勝を目指す選手たち汗を流す練習の様子

はなく、みんながとても仲の良いチーム。技術面はもちろん、野球以外でもいろいろと相談にのってもらっています」と笑顔を見せる合田さんは、「ずっとこのチームで野球をしていきたい」とチームへの思いを話してくれました。

## 感謝の気持ちを胸に

野球をしていた兄の影響で、小学生の頃から野球を続けてきた吉木さんは、「中学校を卒業すると、女性が野球をできる環境は少なくなります」と話します。

「野球を続けたいなら女子野球チームに入ったほうがいいと中学校の野球部の監督にアドバイスをもらって、苦小牧ガイルディアに入りました。監督の一言がなければ、野球をやめていたかもしれせん。今は、楽しい毎日をお過ごししています」と、吉木さんは野球ができる喜びを教えてくださいました。後輩たちに向けて「野球を続けられる環境が近くにもあるよ」とメッセージを送る3人は、野球を続けていられることが何より楽しいと話してくれました。野球をできる環境をくれた人への感謝の思いを胸に、8月の大会に向けて今日も練習に励みます。



KIRARI

ごう だ まな か  
**合田愛可**さん (美園町)

うめ だ ち ひろ  
**梅田千尋**さん (常盤町)

よし き あ さ み  
**吉木亜沙美**さん (常盤町)

苦小牧ガイルディアは、平成18年に結成した女子軟式野球チームです。

全日本女子軟式野球選手権大会準優勝、北海道女子軟式野球大会の秋季・春季連覇などの実績があるほか、5月には第12回全国女子軟式野球選抜交流碧南大会を、全試合完封勝利で優勝しました。

今回は、8月に第28回全日本女子軟式野球選手権大会を控えた同チームに所属する登別在住の3選手に、チームに入ってからこれまでの活動や野球への思いについて伺いました。

## 野球を続けられる、それだけでうれしい



- ◎合田さん(左) 平成10年、登別市生まれ。18歳。平成26年に苦小牧ガイルディアに入団。今年から新社会人として、仕事に野球と充実した生活を送っている。
- ◎梅田さん(中央) 平成12年、札幌市生まれ。16歳。平成26年に入団。室蘭東翔高校の2年生として勉学にいそしむとともに、チームではエースとして活躍している。
- ◎吉木さん(右) 平成12年、登別市生まれ。17歳。平成26年に入団。現在、室蘭東翔高校3年生で、チームでは足を生かした攻撃で貢献している。

# くらしのガイド

## 市や国、道からのお知らせ



### くらしの住まい



#### 平和を祈って黙とうを 願います

原爆死没者と戦争犠牲者を追悼し、世界の恒久平和を祈念するため、1分間サイレンを吹鳴します。

#### 日時

- ・ 8月6日(日) 8時15分(広島市に原爆が投下された日)
- ・ 8月9日(水) 11時2分(長崎市に原爆が投下された日)
- ・ 8月15日(火) 12時(戦没者を追悼し平和を祈念する日)

#### 問い合わせ

社会福祉G  
(☎ 1911)

#### 登別市戦没者追悼式

戦没者の霊を慰め、追悼の意を表するとともに、平和への誓

いを新たにするため、戦没者追悼式を行います。

日時 8月22日(火) 10時

場所 市民会館中ホール

※戦没者の遺族で出席案内が届いていない方は、8月15日(火)までにご連絡ください。

※どなたでも参加できます。

※式典終了後、会場を15時まで開放しますので自由に献花できます。献花者を対象に送迎車が市内を循環しますので、詳しくは問い合わせください。

#### 問い合わせ

社会福祉G  
(☎ 1911)

#### ペットボトルの分別 にご協力を

4月から、ペットボトルをごみステーションに出す場合は、ふたを外し、ラベルを剥がした後、本体のみを資源ごみとして出すこととしていますので、ご協力を願います。

#### ◎ペットボトルの出し方

- ・ ふたを外し、ラベルを剥がす
- ・ ふたとラベルは燃やせるごみとして出す
- ・ ペットボトルの中をすすぐ
- ・ ペットボトル本体のみ、透明または半透明の袋に入れて資源ごみの日に出す

#### 問い合わせ

環境対策G(クリンクルセンター)内・☎ 2958

#### 交通事故の損害賠償問題 でお困りの方へ

自動車事故の被害に遭い、示談をめぐる損害賠償の問題でお困りの方に、弁護士が中立・公正な立場で、当事者間の紛争解決のお手伝いをします。

#### 問い合わせ

交通事故紛争処理センター(☎ 011-281-3241)

#### 整骨院などで受診した方 に調査を実施します

**実施時期** 8月、10月  
**対象** 5月または7月に整骨院などで受診した国民健康保険加入者

**内容** 郵送や電話による受診状況の調査

※調査は、市で委託している『株式会社大正オーディット』の職員が行いますので、回答をお願いします。

#### 問い合わせ

国民健康保険G  
(☎ 1771)

#### 国民年金の高齢者 任意加入をご存知ですか

国民年金に加入できる年齢は原則として60歳までですが、①または②の場合、60歳を過ぎてからでも本人の希望で国民年金に加入することができます。

- ① 60歳までに老齢基礎年金を受けるための受給資格期間(10年以上)を満たすことができなかつた方は、不足期間を満たすために65歳になるまで任意加入することができます。
- ※平成29年8月から、受給資格期間が『25年以上』から『10年以上』に短縮されています。
- ※特例として、昭和40年4月1日以前に生まれた方は、65歳以上70歳未満の期間においても、受給資格を満たすまで任意加入することができます。

②すでに受給資格期間を満たした方が、将来の年金受給額を増やして満額の年金額に近づけるために、65歳になるまで任意加入することができます。

### のぼりべつ市民便利帳の内容の一部についての訂正とお詫び

NTTタウンページ(株)と登別市が共同制作し、7月2日以降、順次ご自宅に配布している『タウンページ登別市版』と『のぼりべつ市民便利帳』の合冊版(平成29年8月発行)について、記載内容の一部に誤りがありましたので、訂正してお詫びします。正しくは次のとおりです。

▶訂正箇所 のぼりべつ市民便利帳74ページ「その他の公的機関など」

	機関名	所在地	電話番号
【正】	富岸簡易郵便局	登別市栄町2丁目20-2	☎ 86-6356
【誤】	富岸簡易郵便局	登別市栄町4丁目11-4	☎ 86-0003

▶問い合わせ 企画調整グループ(☎ 6586)

#### 問い合わせ

年金・長寿医療G  
(☎ 2137)

『申し込み』『問い合わせ』中の『G』は『グループ』の略です

## 道路工事に伴う 通行規制のお知らせ



道道上登別室蘭線の擁壁補修工事のため、次の区間を片側交互通行に制限します。



- ▶規制期間 8月21日(月)~12月20日(水) (予定)
- ▶規制時間 日曜日を除く8時から17時まで (予定)
- ▶問い合わせ 室蘭建設管理部登別出張所 (☎011-2311)

登別市は、北海道の中では降水量が多い市で、特に、8月に雨量が多くなります。雨などでダムが増水したときは、水を放流して水位の調整を行います。放流中は、胆振幌別川の水位が上昇します。放流の際には、ダムのサイレンを鳴らし、スピーカーによる放送や警報車でのパトロールを行いますので、ご注意ください。

**胆振幌別川の水位の上昇  
にご注意ください**

### 忘れずに納めましょう

固定資産税・都市計画税(第2期)、国民健康保険税(普通徴収第3期)、介護保険料(普通徴収第2期)、後期高齢者医療保険料(普通徴収第2期)の納期限は8月31日(木)です。口座振替を希望される方は問い合わせください。

問い合わせ 税務G (☎011-55)、国民健康保険G (☎011-1771)、高齢・介護G (☎011-5720)、年金・長寿医療G (☎011-2137)

### 献血にご協力ください

日時・場所  
・8月7日(月)10時~13時：アニス  
・8月15日(火)9時30分~12時、13時30分~16時30分：イオン登別店

問い合わせ 健康推進G (しんた21内・☎011-0100)

### 生涯学習人材バンク をご利用ください

市内で文化活動やスポーツなどを指導している団体や個人、会員を募集している団体の情報をまとめた冊子『生涯学習人材バンク』をぜひご利用ください。登録申請も随時、受け付けています。

設置場所 市役所1階市民ロビー、各支所、市民会館、市立図書館、市立図書館アーニス分館、市民活動センター、市民プール、老人福祉センター、総合体育館、若草つどいセンター、各青少年会館

## 消防車のサイレン音

8月1日(火)から、出動する災害の種類に応じて、消防車のサイレン音を使い分けます。

火災出動時	火災出動以外
ウー・カカカカ  サイレンと警鐘	ウーウーウー ウーウーウー  サイレンのみ

※災害情報案内は、テレホンサービス(☎011-1515)で随時聞くことができます。

※サイレン音は、市ホームページ(右の二次元バーコード)で聞くことができます。



▶問い合わせ 消防本部総務グループ (☎011-9611)

※市ホームページにも掲載しています。

問い合わせ 社会教育G (☎011-129)

### 市民マイプラン講座 を利用してみませんか

外部から講師を招いて学習会などを実施しようとする団体に、市が講師謝礼金を負担します。

対象 10人以上の会員が所属し、会員の3分の2以上が登別市民である団体(各年度1回)

市の負担額 1回5千円

申し込み 市民会館に備え付けまたは教育委員会ホームページに掲載の利用申込書に必要事項を記入し、学習会などを実施する2週間前までに社会

### 就業構造基本調査 を実施します

総務省統計局は、各種行政施策の基礎資料を得るため、就業構造基本調査を実施します。無作為に選ばれた世帯に調査員が伺い、調査書類をお配りしますので、回答をお願いします。※後日、書類の回収に伺います。

問い合わせ 総務G (☎011-130)

教育グループに提出  
※学習会などが終了してから2週間以内に、実施報告書(写真2枚添付)を社会教育グループに提出してください。

問い合わせ 社会教育G (☎011-129)

### 中小企業退職金共済制度

中小企業退職金共済制度は、加入する中小企業の掛け金と国の援助により運営される国の退職金制度です。

掛け金は全額非課税で手数料がかかりません。

また、パートタイム労働者や事業主の家族従業員の方も加入が可能です。

加入できる企業の条件は業種によって異なりますので、詳しくは問い合わせください。

**問い合わせ** 同共済事業本部  
(☎03-6907-1234)

### 北海道排水設備工事責任技術者試験

**日時** 10月25日(水)13時30分～15時30分

**場所** ホテルサンルート室蘭  
(室蘭市中島町2丁目28-6)

**受験料** 7千円  
※試験用問題集やテキストが販売されています。詳しくは、

日本下水道協会(☎03-6206-0251)に問い合わせください。

**申し込み** 8月中旬から下水道

グループに備え付けの申込書に必要事項を記入し、8月24日(木)から9月4日(月)までに下水道グループに提出

**問い合わせ** 下水道G  
(☎859052)

### 第5回危険物取扱者試験

**試験日** 9月24日(日)

**場所** 札幌市など

**内容** 甲種、乙種(第1～6類)、丙種

**受験願書受付期間**

・書面：8月21日(月)～28日(月)

・電子：8月18日(金)～25日(金)

※受験願書は、消防本部や消防署、各消防支署に備え付けています。

※電子申請については、消防試験研究センターのホームページをご覧ください。

**問い合わせ** 消防本部総務G  
(☎859611)

### 介護職員初任者研修受講費用の一部を助成します

**対象** 介護職員初任者研修の受講を予定している登別市民で、

次の4つ全てに該当する方

・今年度中に市内の介護保険事

業所に就労を希望している、または就労している

- ・市税を滞納していない
- ・同研修を受講するために他の助成を受けていない
- ・今年度中に研修を修了する見込みである

**助成額** 4万円(養成機関に支払う受講費用が4万円以下の場合)

**申し込み** 養成機関に受講を申し込み前に、住民票の写し、

開催要項など研修の概要が分かる書類、受講の計画書、就業証明書(市内の介護保険事業所に就労している方のみ)

を高齢・介護グループに提出

※助成金を受け取る時は、市内の介護保険事業所に就労している必要があります。

**問い合わせ** 高齢・介護G  
(☎855720)

### パブリックコメントの募集結果について

**案件名** 登別市特定空家等の判断基準(案)

**募集期間** 6月1日(木)～30日(金)

**提出された意見数** 0件

**問い合わせ** 都市政策G  
(☎853230)

『申し込み』『問い合わせ』中の『G』は『グループ』の略です

## 耐震診断に補助金を交付します

木造住宅や一定規模の建築物への耐震診断実施にかかる費用の一部を、建築物の所有者に補助します。ただし、予算額を超える申し込みがあった場合は、選考を行うことがあります。

### ①木造住宅に対する補助

#### ▶補助の主な条件

- ・一戸建て住宅または併用住宅であること
- ・地上2階建て以下の在来軸組工法であること
- ・所有者が居住する住宅であること
- ・昭和56年5月31日以前に着工した住宅であること
- ・建築基準法その他関係法令に違反がないこと
- ・市税の滞納がないこと
- ・暴力団員、暴力団関係事業者でないこと

#### ▶補助額

- ・補助対象費用の3分の2(限度額5万円)

※2階建て以下で延床面積が500㎡以下の木造住宅については、北海道が無料耐震診断を実施しています。詳しくは、胆振総合振興局建設指導課(☎249594)まで問い合わせください。

### ②一定規模の建築物に対する補助

#### ▶補助の主な条件

- ・耐震改修促進法で定める特定既存耐震不適格建築物であること
- ・昭和56年5月31日以前に着工した建築物であること
- ・建築基準法その他関係法令に違反がないこと
- ・市税の滞納がないこと
- ・暴力団員、暴力団関係事業者でないこと

#### ▶補助額

- ・補助対象費用の3分の2(限度額200万円)

#### ▶申し込み方法

建築住宅グループに備え付けの意向確認書に必要事項を記入し、図面などを持参の上、①については10月31日(火)までに、②については8月31日(木)までに建築住宅グループに提出

#### ▶問い合わせ

建築住宅グループ(☎854399)

『北海道女性の活躍支援センター』専門家相談会

月日・相談員・相談の分野

・9月6日(水)：社会保険労務士事務所オフィス758代表・名古屋紋子さん(労働)

・10月25日(水)、平成30年1月31日(水)：太田明子ビジネス工房

代表・太田明子さん(起業)

・12月6日(水)：一般社団法人アイエムアイ理事長・北川仁美さん(子育て)

・平成30年3月7日(水)：株式会社シーラボ代表取締役・杉田恵子さん(介護)

相談時間 10時～11時、11時～12時(各日2人)

場所 北海道女性の活躍支援センター(札幌市・道民活動センター16階)

※電話相談も可能です。  
申し込み 同支援センター

(☎011-204-5711)

大学通信教育合同入学説明会(秋期)

日時 9月2日(土)11時～16時

場所 アステイ45ビル(札幌市)

対象 高校生以上

問い合わせ 私立大学通信教育協会(☎03-3818-3870)

やめよう動物虐待

動物を虐待すると、法律で罰せられます。

・みだりに傷つける：2年以下の懲役または20万円以下の罰金

・みだりに餌やりや給水をやめて衰弱させる、愛護動物を遺棄する：10万円以下の罰金

問い合わせ 環境対策G(クリンクルセンター内・☎852958)

募集

救急救命講習会

日時 9月9日(土)9時30分～12時30分

場所 市民プール2階研修室

内容 心肺蘇生法、AEDの使用  
方法、止血法など

定員 30人(申し込み順)

申し込み 8月31日(木)までに消防署警備G(☎852551)

後期高齢者医療制度のお知らせ

▶問い合わせ 北海道後期高齢者医療広域連合(☎011-290-5601)  
登別市保健福祉部年金・長寿医療グループ(☎852137)

高額療養費の自己負担額が、8月から見直されます

《平成29年7月までの自己負担限度額(月額)》

区分	外来(※1) (個人単位)	外来+入院(※1) (世帯単位)
現役並み所得者	44,400円	80,100円+(総医療費-267,000円)×1%(※2)
一般	12,000円	44,400円
住民税非課税世帯	区分Ⅱ	8,000円
	区分Ⅰ	8,000円
		24,600円
		15,000円

《平成29年8月からの自己負担限度額(月額)》

区分	外来(※1) (個人単位)	外来+入院(※1) (世帯単位)
現役並み所得者	57,600円	80,100円+(総医療費-267,000円)×1%(※2)
一般	14,000円 ただし、年間144,000円(※3)	57,600円(※2)
住民税非課税世帯	区分Ⅱ	8,000円
	区分Ⅰ	8,000円
		24,600円
		15,000円

- ※1 月の途中で75歳の誕生日を迎えたことで加入した方(障害認定で加入する方は除く)は、加入した月のみ自己負担限度額が2分の1となります。
- ※2 過去12カ月以内に限度額を超えた回数が4回以上あった場合、4回目以降の限度額は44,000円です。
- ※3 『年間』とは、8月1日から翌年7月31日までの1年間です。

療養病床に入院したときの居住費が、10月から見直されます

区分	入院時生活療養費	
	9月まで	10月から
次のいずれにも該当しない方	一日につき320円	一日につき370円
厚生労働大臣の定める者(指定難病患者を除く)	一日につき0円	一日につき200円
指定難病患者	一日につき0円	一日につき0円
老齢福祉年金受給者	一日につき0円	一日につき0円

### 児童扶養手当や特別児童扶養手当の受給者へ

児童扶養手当を受給している方は8月31日(木)までに『児童扶養手当現況届』を、特別児童扶養手当を受給している方は8月14日(月)から9月11日(月)までに『特別児童扶養手当所得状況届』を提出してください。期間内に提出がない場合、8月分以降の手当が支給停止となります。

※児童扶養手当受給者には、7月末に、特別児童扶養手当受給者には、8月上旬に手続書類を郵送します。

提出場所 子育てグループ

## 9月の粗大ごみ収集

地区	収集期間	申込期間
中央町	9月4日(月)～ 9月9日(土)	8月21日(月)～ 9月1日(金)
千歳町	9月11日(月)～ 9月16日(土)	8月28日(月)～ 9月8日(金)
青葉町、緑町、 鉢山町、川上町	9月18日(月)～ 9月23日(土)	9月4日(月)～ 9月15日(金)
カルルス町、上 登別町、登別温 泉町、中登別町	9月25日(月)～ 9月30日(土)	9月11日(月)～ 9月22日(金)

※粗大ごみは、1品ごとに『ごみ処理券(1枚160円)』を貼って出してください(1回につき5品まで)。

### 収集の申し込み (有登和清掃 ☎0200)

※土・日曜日、祝日を除く9時～17時。  
※電話のかけ間違いに十分注意してください。  
その他の問い合わせ 環境対策グループ  
(クリンクルセンター内・☎02958)

「申し込み」「問い合わせ」中の「G」は「グループ」の略です

### ○出張受け付けを行います

- ・8月16日(水)9時30分～13時30分：婦人センター
  - ・8月17日(木)10時30分～14時30分：登別温泉ふれあいセンター
  - ・8月23日(水)・29日(火)10時～16時：鶯別公民館
- 問い合わせ 子育てG (☎05634)

### 北海道総合計画出前講座

『北海道総合計画』は、平成28年3月に北海道が策定した計画で、平成28年度から平成37年度までの道政の基本的な方向を総合的に示すものです。

北海道は、道内の現状や課題、北海道の政策を知っていただくため、『北海道総合計画出前講座』を実施しています。

対象 学校、団体、企業など

内容 同総合計画の解説、質疑応答、希望するテーマに関する講義やワークショップなど

申し込み 北海道ホームページに掲載の出前講座申込書に必要事項を記入し、郵送またはファクス、Eメールにより北海道総合政策部政策局計画推進課(〒060-8588札幌市中央区北3条西6丁目、☎011-232-8924、Eメール：keikakusushin@pref.hokkaido.jp)に提出

問い合わせ 同計画推進課 (☎011-204-5630)

### パソコン入門 パワーポイント基礎

日時 9月25日(月)～10月6日(金) 18時～20時(土日を除く10日間・計20時間)

場所 室蘭高等技術専門学院0 A室(室蘭市みゆき町2丁目9-5)

対象 室蘭市内または近郊の企業などに勤務している方

内容 パワーポイントを使用してアニメーション・イラスト・図形の作成、プレゼンテーションなどの基礎知識の習得

定員 15人(申し込み順)

参加料 2千円程度(テキスト代、消耗品費)

申し込み 8月28日(月)から9月11日(月)までに同学院能力開発総合センター(☎047820)

### 平成29年度盲ろう者通訳・介助員養成講座

月日 9月23日(土)・24日(日)、10月14日(土)・15日(日)・28日(土)、11月18日(土)・19日(日)(全7回)

場所 道民活動センター

定員 30人程度(定員を超えた場合は選考)

参加料 4千円程度(テキスト代など)

申し込み 北海道身体障害者福祉協会ホームページに掲載の申込書に必要事項を記入し、8月21日(月)までに郵送またはファクスで同協会(〒060-0002札幌市中央区北2条西7丁目・道民活動センター、☎011-251-0858)に提出

問い合わせ 同協会 (☎011-251-1551)

**オフィスでのお困りごとありませんか?**

複合機の更新  
コピー用紙  
印刷・製本  
カラー封筒や色紙、特殊紙  
etc.

オフィスのセキュリティ  
? **相談しちゃう!**

日光印刷はお客様のビジネスパートナーとしてお手伝いいたします。

**日光印刷** 株式会社  
お気軽にご相談ください  
☎(0143)47-8308  
http://www.nikko-print.com

登別支店  
登別市常盤町3丁目30番地4  
☎(0143)81-3388 FAX(0143)47-2513  
本社/室蘭市寿町2丁目3番1号  
☎(0143)47-8308 FAX(0143)47-2513  
支店/札幌・伊達

**胆振から日本を元気に!**

各種無料相談(平日・土曜)・出張相談を承ります。

- 離婚 ●相続・遺言 ●交通事故 ●刑事弁護
- 犯罪被害者支援 ●債務整理・過払金回収

**北海道みらい法律事務所**  
相談は要予約 ☎0143-83-4131

弁護士 増川 拓 (札幌弁護士会) 弁護士 阿部 洋介 (札幌弁護士会)

室蘭市東町2-27-4 セミナービル3階(東室蘭駅東口より徒歩1分・東室蘭郵便局となり) **P**

http://www.hokkaido-mirai.com/

# 写真で語る昔の話

▶問い合わせ 市史編さんG (☎506039)

## 第1回 登別市誕生

—昭和45年8月1日—



▲登別温泉町での市制施行記念パレード (写真は大山直人さんから寄贈)

登別市は、平成32年度に市制施行50周年を迎えます。市は、多くの方に登別のあゆみを知っていただき後世に伝えていくため、市制施行50周年に向けて、新しい市史の編さんに取り組んでいます。今月号から開始するこのコーナーでは、登別の歴史の中で記憶に残るような出来事を、毎月一つずつ紹介していきます。

**第3回国際理解講座**  
 室蘭工業大学大学院の留学生であるクイ・ヌエン・シユアンさんが、出身地であるベトナムの文化や日本とベトナムの違いなどについてお話しします。  
**日時** 8月21日(月)18時～19時  
**場所** 市民会館2階視聴覚室

**テーマ** ベトナムへようこそ  
**定員** 20人(申し込み順)  
**申し込み** 8月16日(水)までに企画調整グループ (☎851122)  
**ライフデザインセミナーと体験交流ツアー**  
 羊蹄山麓地域や西胆振地域の

市町村、白老町、札幌市南区、国道の機関で組織する『よい・西いぶり広域連携会議』は、20歳から45歳までの独身男性を対象に、自身の生涯設計や未来を考える『ライフデザインセミナー』と、地方暮らしに興味のある首都圏在住の独身女性と交流する『体験交流ツアー』を開催します。

登別町が市を目指していた当時の市制施行の要件は、国勢調査で人口4万人以上であること。登別町では昭和40年の国勢調査で要件を満たすことがほぼ確実と見込んでいましたが、わずかに人口4万人を下回りました。このことで、市制施行に向けた機運がさらに高まり、同じく市制施行を希望する人口3万人以上の全国の町と『新市制実現全国期成会』を結成し、人口要件緩和の要請を続けた結果、期間限定で緩和されることとなり、昭和45年8月1日に、『登別市』が誕生しました。  
 同年8月28日には、第7回登別地獄まつりの開催に合わせて、登別温泉・登別・鷺別・幌別の4地区で市制施行記念パレードが行われました。

**◎ライフデザインセミナー**  
**日時** 9月16日(土)13時～16時  
**場所** 室蘭市民会館中会議室 (室蘭市輪西町2丁目5-1)  
**◎体験交流ツアー**  
**月日** 9月23日(土)・24日(日)  
**定員** 15人(抽選)  
**参加料** 9千800円  
 ※体験交流ツアーに参加するためには、ライフデザインセミナーへの参加が必須です。  
 ※ツアー内容など詳細は、参加予定者に別途お知らせします。  
**問い合わせ** 同連携会議事務局 (喜茂別町総務課企画室内・☎013632211)

### 就職セミナー

「あなたの就職活動を見直そう、自分の夢を知る」をテーマに、キャリアアカウンセラーの指導のもと、グループワークや自己分析を行い、自身の職業選択の方向性について考えます。

**日時** 8月24日(木)13時30分～16時30分  
**場所** 職業訓練センター  
**定員** 20人(申し込み順)  
**申し込み** 8月22日(火)までに登別職業訓練協会(☎851450)

時代が変わっても、あたたかさはかわらない。

## 第一滝本館

ご予約・お問合せは  
 ☎(0143)84-2111 <http://www.takimotokan.co.jp>  
 登別市登別温泉町55番地 info@takimotokan.co.jp

四季折々 海鮮満載 美味万来

浜川屋 らんぼっけ

登録ブランド認定品

らんぼっけたらこ

地方発送OK!

・紅鮭・干しガレイ  
 ・イカ一夜干し・鮭とばソフト  
 ・その他海産品

毛ガニ 販売中

有限会社 武澤水産 本社/登別市富浦町1丁目24の1 水曜日定休  
 ☎83-3466 F83-3757

# 職員募集のお知らせ

▶お問い合わせ  
人事・行政管理グループ (☎01132)

## 平成30年度採用 登別市職員を募集します

### ●採用職種・採用予定人数

職種	試験区分	採用予定人数
事務	短大・高校卒業程度	7人程度
技術(土木)	大学・短大・高校卒業程度	2人程度
技術(建築)	大学・短大・高校卒業程度	2人程度
保健師		2人程度
消防	大学・短大・高校卒業程度	4人程度

### ●試験日時・場所

区分	日時	場所
第1次試験	9月17日(日) 9:30集合	登別市民会館 (富士町7丁目33-1)
第2次試験	10月下旬予定	登別市役所

### ●試験の方法

区分	試験科目
第1次試験	一般教養、作文、適性検査(予定)
第2次試験	面接試験、口頭試問(土木、建築のみ) 体力試験・健康診断書審査(消防のみ)

### ●申込方法

受付期限	8月18日(金)まで
提出方法	人事・行政管理グループと各支所に備え付け、または市ホームページに掲載の受験申込書と受験票に必要事項を記入の上、人事・行政管理グループに、持参または郵送(8月18日(金)消印有効)で提出してください。

### ●受験資格

職種	試験区分	要件
事務	短大卒業程度	短大もしくは同程度の専門学校を卒業または卒業見込みで、平成3年4月2日以降に生まれた方
	高校卒業程度	高校を卒業または卒業見込みで、平成3年4月2日以降に生まれた方
技術(土木)	大学卒業程度	大学を卒業または卒業見込みで、昭和62年4月2日以降に生まれた方
	短大卒業程度	短大もしくは同程度の専門学校を卒業または卒業見込みで、昭和62年4月2日以降に生まれた方
技術(建築)	高校卒業程度	高校を卒業または卒業見込みで、昭和62年4月2日以降に生まれた方
	大学卒業程度	大学を卒業または卒業見込みで、昭和62年4月2日以降に生まれた方
保健師	短大卒業程度	短大もしくは同程度の専門学校を卒業または卒業見込みで、昭和62年4月2日以降に生まれた方
	高校卒業程度	高校を卒業または卒業見込みで、昭和62年4月2日以降に生まれた方
消防	保健師	保健師助産師看護師法による保健師免許を有しているまたは平成29年度中に免許取得見込みで昭和62年4月2日以降に生まれた方
	大学卒業程度	大学を卒業または卒業見込みで、平成3年4月2日以降に生まれた方
	短大卒業程度	短大もしくは同程度の専門学校を卒業または卒業見込みで、平成3年4月2日以降に生まれた方
消防	高校卒業程度	高校を卒業または卒業見込みで、平成3年4月2日以降に生まれた方
	身体条件	視力(矯正視力を含む)が1.0以上であること 赤色・青色・黄色の色彩の識別ができること 聴力が左右ともに正常であること

「申し込み」中の「G」は「グループ」の略です

※市は、障がいのある方の雇用促進に努めています。ただし、受験できる方は、活字印刷文による試験に対応できる方で、介助者なしで職務の遂行が可能な方とします。

※詳しい受験資格については、受験申込書に添付している採用試験の案内などでご確認ください。

※保健師は、採用時まで資格を取得しない場合、採用しません。

※保育士については、平成29年10月以降に経験者を対象とした採用試験を実施する予定です。

## 登別市嘱託員を募集します

### ●任用期間 9月1日～平成30年3月31日

※勤務成績が良好な場合は、更新があります。

●試験日・場所 8月23日(水)・登別市役所  
※詳しい時間などについては、文書で通知します。

●試験方法 面接試験

●申込方法 8月16日(水)までに人事・行政管理グループと各支所に備え付け、または、市ホームページに掲載の申込書に必要事項を記入の上、人事・行政管理グループに持参

募集職種・勤務条件など	
募集職種	夜警員(1人)
業務内容	登別市役所で宿日直業務
勤務条件	【一日の勤務時間】 17時～9時(2週間に1回程度、9時～17時) ※3日勤務の1日休み。
	【休日】勤務割表による
	【給与月額】130,600円
	【諸手当】通勤手当、時間外勤務手当、勤勉手当など
	【社会保険など】健康保険、厚生年金、雇用保険
応募要件	【年齢】昭和28年4月2日～昭和57年4月1日生まれの方

# 困った!ときには **まず** 相談

相談名	日時	場所	相談内容	申し込み・問い合わせ ※「G」はグループの略
無料法律相談	9月16日(土) 9時30分～12時	鉄南ふれあいセンター(幌別町)	交通事故や金銭貸借、損害賠償、離婚など 担当弁護士：増川 拓さん 定員：6人(申し込み順)	9月8日(金)までに 市民サービスG (☎⑤2139)
くらしの無料相談 北海道行政書士会室蘭支部	8月26日(土) 9時30分～12時	鉄南ふれあいセンター(幌別町)	相続や遺言、各種契約、官公署に提出する書類など 定員：10人(申し込み順)	8月25日(金)までに おたに行政書士事務所 (☎⑥3360)
市民相談	随時	市民サービスグループ	市民生活や多重債務、家庭内暴力	市民サービスG (☎⑤2139)
消費生活相談	随時 ※登録消費者協会は火～ 金曜日の10時～16時。	消費生活センター(市民サービスグループ内) または登録消費者協会(労働福祉センター内)	契約や解約に関するトラブル、インターネットのトラブルなど	消費生活センター (☎⑤3491) 登録消費者協会 (☎⑤8307)
人権相談所	月～金曜日 8時30分～17時15分	札幌法務局室蘭支局 (室蘭市入江町)	人権問題や家族問題、金銭トラブル、雇用や給与の問題、いじめや体罰、差別など	札幌法務局室蘭支局 (☎②5111)
障がいのある方の就労相談窓口	8月17日(土) 14時～17時	障がい福祉グループ	障がいのある方の就労や雇用	8月10日(木)までに 障がい福祉G (☎⑤3732)
キャリアサポートのぼりべつ (市委託事業)	水・金曜日 8時30分～17時	職業訓練センター(青葉町)	就職活動などで抱える不安や悩みなど	登録職業訓練協会 (☎⑤1450)
	月～金曜日 17時以降(予約制)			
	土曜日 10時～17時	地域職業相談室(アーニス内)		
無料労働相談 (市支援事業)	月～金曜日 10時～16時(予約制)	連合登録事務所(中央町6丁目20-5)	解雇や労働条件の引き下げ、職場内のいじめ(パワーハラスメント)など	事前に連合登録 (☎⑤3337)
	8月10日(土)・23日(水) 10時～16時(予約制)	鉄南ふれあいセンター(幌別町)		希望日の1週間前までに連合登録 (☎⑤3337)
一日行政相談	8月15日(火) 10時～12時	登録郵便局(JR幌別駅西口前)	国や特殊法人、北海道、市の業務の苦情や意見、要望	企画調整G (☎⑤6586)
高齢者・障がい者の人権あんしん相談	・9月4日(月)～8日(金) 8時30分～19時 ・9月9日(土)・10日(日) 10時～17時	みんなの人権110番(電話相談のみ)	高齢者や障がいのある方に対する虐待や嫌がらせなど ※強化週間につき、通常よりも時間を延長して相談を受け付け。	みんなの人権110番 (☎0570-003-110)



株式会社SRテクノ  
再資源化工場

第3期管理型最終処分場

**産業廃棄物を資源に。**  
ここは、すべてが生まれ変わる場所。

**R&D** 株式会社  
**アール・アンド・イー**

本社 / 登別市富浦町223-1 TEL(0143)80-2233 FAX(0143)80-2232  
札幌事業所 / 北広島市大曲工業団地4-4-1 TEL(011)370-3232 FAX(011)370-3233

産業廃棄物収集運搬業許可 第00110098348号(油) / 産業廃棄物処分業許可 第00140098348号(油)  
特別管理産業廃棄物収集運搬業許可 第001150098348号(油) / 特別管理産業廃棄物処分業許可 第001180098348号(油)

## 無料法律相談

借金に関する相談・無料 弁護士による直接面談

受任時初期費用(例:自己破産20万円～)分割可

**むろらん法律事務所** 札幌弁護士会  
弁護士 高村 真人

借金の整理・過払請求・契約書作成・売掛金請求・  
先物取引被害など各種相談承ります。

室蘭市中島町2丁目27-11インプレス中島402号室 【要予約】相談料2回目以降3,000円

# ☎0143-41-3155

むろらん法律事務所 検索 民事法律扶助制度対応(応相談)



**移動子育て支援センター**

**日時・場所**

- ・ 8月7日(月)・9月4日(月)10時～15時：若草つどいセンター
- ・ 8月9日(水)10時～12時：鷺別公民館
- ・ 8月23日(水)10時～12時：であえーるはまなす団地集会所
- ・ 8月30日(水)10時～12時：若草児童クラブ(若草小学校内)

※若草つどいセンターは、昼食の持ち込みが可能です。  
**対象** 小学校入学前の子どもとその保護者

**内容** 遊具を使った自由遊び、絵本の読み聞かせなど  
**持ち物** 飲み物(お茶か水)、着替えなど

※当日、直接会場にお越しください。  
 さい。

※であえーるはまなす団地集会所に車でお越しの場合は、事前にご連絡ください。  
**問い合わせ** 中央子育て支援センター(☎813715)

**すくすくママニティ教室**

**日時・内容**

- ① 9月2日(土)13時30分～15時30分：沐浴・抱っこ・おむつ交換の体験実習、妊婦体験など
- ② 9月4日(月)13時30分～15時30分：妊娠している方や出産経験者との交流会、妊婦体操、妊娠期の食生活についてのお話など

**場所** しんた21  
**対象** ①妊娠している方とその家族  
 ②妊娠している方

**定員** ①20組、②20人(申し込み順)  
**申し込み** 8月7日(月)から25日(金)までに健康推進G(しんた21内・☎850100)

**お父さんと遊ぼう**

**日時** 8月19日(土)10時～12時  
**場所** 登別子育て支援センター

**対象** 小学校入学前の子どもとそのお父さん

**内容** 縁日ごっこ、絵本の読み聞かせなど  
**持ち物** 飲み物(お茶か水)

※当日、直接会場にお越しください。  
**問い合わせ** 登別子育て支援センター(☎802772)

**『ふおれすと鉱山』へ  
 行きませんか**

～親子バス遠足～

**日時** 9月12日(火)9時30分～13時

**場所** ふおれすと鉱山  
 ※集合場所は登別子育て支援センターまたは鉄南ふれあいセンター。

**対象** 2歳から小学校入学前までの子どもとその保護者

**内容** 自然探索、焼き芋体験  
**定員** 15組(申し込み順)  
**参加料** 1人77円(保険料)

**持ち物** 着替え、タオル、帽子、おにぎり、飲み物(お茶か水)、さい。

**お楽しみ会**

～富岸子育てひろば～

**日時** 8月22日(火)11時～12時  
**集合場所** 亀田記念公園(かめだわんパーク)

**対象** 親子  
**内容** プチ夏祭り

**持ち物** 動きやすい服装と靴  
 ※当日、直接会場にお越しください。  
**問い合わせ** NPO法人登別自然活動支援組織モモンガくらぶ(☎0801189010865)

**子育てcafe**

**『リフレッシュウォーキングとストレッチ』**

～富岸子育てひろば～

**日時** 8月21日(月)10時～12時  
**集合場所** 亀田記念公園(かめだわんパーク)

**対象** 子育て中の方、子育て支援をしている方

**内容** 子育てに必要な体力づく

**とんかつレンズパークの日**

～富岸子育てひろば～

**日時** 8月26日(土)10時30分～12時  
**集合場所** 亀田記念公園(かめだわんパーク)

**対象** 親子  
**内容** 川遊び

**定員** 15組(申し込み順)  
**参加料** 1人100円  
**持ち物** 着替え、汚れてもよい服と靴、飲み物、帽子など  
 ※天候により、内容を変更する場合があります。  
**申し込み** 8月25日(金)までにNPO法人登別自然活動支援組織モモンガくらぶ(☎0801189010865)

『申し込み』中の『G』は『グループ』の略です  
 『問い合わせ』

## 保育所に遊びに来ませんか

日時・場所

- ・ 8月9日(水)：鷺別保育所
- ・ 8月10日(木)：富士保育所
- ・ 8月17日(木)：栄町保育所
- ・ 8月24日(木)：登別保育所、幌別東保育所

※時間はいずれも9時45分から11時まで。

対象 小学校入学前の子どもとその保護者

持ち物 上靴(子どもと保護者)、帽子・靴(外遊び)、

水着またはTシャツ・水遊び用紙パンツ・バスタオル(水遊び)  
※当日、直接会場にお越しください

さい

問い合わせ 中央子育て支援センター(☎803715)

## お楽しみデー 『小麦粉粘土』

日時 8月23日(水)10時～12時

場所 登別子育て支援センター  
対象 小学校入学前の子どもとその保護者

内容 小麦粉粘土遊び

持ち物 飲み物(お茶か水)  
※当日、直接会場にお越しください。  
さい。

問い合わせ 登別子育て支援センター(☎802772)

## もぐもぐ食育ひび

日時 8月29日(火)10時～11時

場所 しんた21

対象 生後7カ月から8カ月までの子どもとその保護者

内容 離乳食の話、試食(保護者のみ)、遊びの紹介など

参加料 200円

持ち物 筆記用具、母子健康手帳

申し込み 8月25日(金)までに健康推進G(しんた21内・☎801000)

## 鷺別子育てサロン 『とくます』

通常「であえーるはまなす1階集会所」で行っている子育て

サロンを「ふおれすと鉱山」で行います。

日時 8月25日(金)10時～13時

場所 ふおれすと鉱山  
対象 小学校入学前の子どもとその保護者

内容 自然散策  
申し込み 8月24日(木)までに同  
サロン・稲葉さん(☎0901281318711)

## あそびの広場0歳児 よちよちコース

ママ1年生の応援団

日時 9月26日(火)14時～15時30分

場所 中央子育て支援センター

対象 生後9カ月から1歳2カ月までの第一子とその保護者

内容 管理栄養士による食育講座

定員 12組(申し込み順)

持ち物 飲み物(お茶か水)、着替えなど

申し込み 8月28日(月)から9月1日(金)までに中央子育て支援センター(☎803715)

## あそびの広場 1歳児・2歳児グループ

日時・対象 1歳児グループ 9月26日から

11月7日までの毎週火曜日10時～11時45分(全7回)：1

歳6カ月から2歳5カ月までの子どもとその保護者

2歳児グループ 9月28日から11月9日までの毎週木曜日10時～11時45分(全7回)：2  
歳6カ月から3歳5カ月までの子どもとその保護者

場所 登別子育て支援センター

内容 手遊びや運動遊び、絵本の読み聞かせなど

定員 各10組(申し込み順)  
※初めて参加する方を優先します。

問い合わせ 8月28日(月)から9月1日(金)までに登別子育て支援センター(☎802772)



## 健康教室

日時 8月16日(水)10時30分～11時

場所 JCHO登別病院3号棟

内容 善玉コレステロール値をあげる食生活についての講話

※当日、直接会場にお越しください。  
さい。

問い合わせ 同病院栄養管理室(☎803235)

まだ間に合う!夏休み短期教室!

### 8月チョイスジュニア

4回好きな日をお選び下さい

①14:40～15:50  
②15:50～16:50  
③16:50～17:50  
各コース7,020円

※土曜日は時間帯が異なります。お盆の期間は休館日となっておりますので、お問い合わせ下さい。

### 8月チョイスベビー

4回好きな水・土曜日をお選び下さい

水曜日 10:30～11:30  
土曜日 12:30～13:30  
4,536円

日本水泳連盟優秀校  
**JSS登別スイミングスクール**  
登別市若草町1丁目4番地6 TEL(0143)86-6800

## 子ども達の笑顔は未来の財産

愛あひめ、認め、育む。  
私達は、子ども達の保育、教育に使命を捧げます。

# 登別市私立幼稚園協会

学校法人 北海道カトリック学園 登別カトリック聖心幼稚園 登別市中央町7丁目15 T85-2414	学校法人 登別立正学園 認定こども園 白菊幼稚園 登別市桜木町2丁目5番地3 T85-2545
学校法人 北斗文化学園 リリー文化幼稚園 登別市鷺別町2丁目17 T87-2211	学校法人 登別立正学園 コロポックルの森 認定こども園白雪幼稚園 登別市登別本町2丁目25番地8 T83-1162

## 8月の歯科救急医療

日時	診療所・住所・電話
8月6日(日) 9時～11時	小野瀬歯科医院 (☎④1 3 1 0) 室蘭市東町4丁目31-5
	ふかせ歯科 (☎⑤2 4 7 7) 登別市中央町2丁目16-4
8月11日(金) 9時～11時	松田歯科医院 (☎④6 4 8 0) 室蘭市日の出町1丁目24-25
8月13日(日) 9時～11時	本田歯科 (☎②3 3 2 2) 室蘭市港南町1丁目9-19
	村上歯科医院 (☎0 1 4 2③2 0 2 1) 伊達市網代町35
8月20日(日) 9時～11時	みうら歯科 (☎⑤6 3 3 0) 室蘭市港北町2丁目6-1
8月27日(日) 9時～11時	岩倉歯科 (☎④5 7 1 1 7) 室蘭市水元町12-6

問い合わせ 室蘭歯科医師会 (☎④3522)

## 乳幼児健康相談 健康診査

問い合わせ 健康推進グループ (しんた21内・☎⑤0 1 0 0)

診査・対象	日時	内容	持ち物	場所
4～5カ月児健康診査 (平成29年4月生まれ)	9月13日(水) 時間は個別通知	診察、身体計測、栄養相談、育児相談	母子健康手帳、 バスタオル、 替えオムツ	しんた21
10カ月児健康相談 (平成28年11月生まれ)	9月6日(水) 時間は個別通知	身体計測、栄養相談、 育児相談、遊びの紹介		
1歳6カ月児健康診査 (平成28年2月生まれ)	9月27日(水) 時間は個別通知	診察、歯科検診、身体計測、 栄養相談、歯科相談、育児相談、 フッ素塗布 (希望者800円)	母子健康手帳	
3歳児健康診査 (平成26年8月生まれ)	9月7日(水) 時間は個別通知	診察、歯科検診、尿検査、 身体計測、栄養相談、 歯科相談、育児相談		
すくすく☆親子相談 (事前の申し込みが必要です)	9月21日(水) 9時40分～10時30分	発育・発達・育児・ 栄養などの相談		

「申し込み」  
「問い合わせ」

中の「G」は「グループ」の略です



## 口腔がん検診を受けませんか

口腔がんは発生頻度が、がん全体の1～3割程度と少なく、一般にはあまり知られていないため、重度に進行するまで発見されず、放置されてしまうことが多いがんの一つです。専門医による検診を受けることができる貴重な機会ですので、多くの方の申し込みをお待ちしています。



会場	登別会場	室蘭会場	伊達会場	洞爺会場
月日	10月7日(土)	10月7日(土)	9月30日(土)	9月30日(土)
時間	14時～16時30分	14時～17時	14時～17時	14時～16時30分
場所	しんた21	室蘭市保健センター	伊達市保健センター	洞爺湖町健康福祉センター
対象	20歳以上の方			
内容	問診・視触診による一次検診			
定員	各会場60人程度 ※定員を超えた場合は抽選。			
料金	1,000円			
申込期間	8月25日(金)まで			
申込方法	氏名(ふりがな)、生年月日、性別、住所、電話番号、希望する検診会場を健康推進グループに電話またはファクス(☎⑤0 1 0 0、☎⑤0 1 1 1)			

問い合わせ 健康推進グループ (☎⑤0 1 0 0)

# わくわく おでかけナビゲーション!

8月号



**絵本の読み聞かせと紙芝居**  
〜えほんのへやのおはなし会〜

**日時** 8月12日(土)14時  
**場所** 市立図書館  
**対象** 幼児以上(幼児は保護者同伴)  
**問い合わせ** 市立図書館  
(☎854324)

**わらべうたと絵本の読み語り**  
〜おはなしくれよん〜

**日時** 8月23日(水)10時30分  
**場所** 市立図書館  
**対象** 乳幼児(保護者同伴)  
**問い合わせ** 市立図書館  
(☎854324)

**絵本の読み聞かせと紙芝居**  
〜おはなしほけつと〜

**日時** 8月26日(土)13時30分  
**場所** 市立図書館

**対象** 幼児以上(幼児は保護者同伴)  
**問い合わせ** 市立図書館  
(☎854324)

## 市立図書館休館情報

毎週月曜日、祝日、最終金曜日は休館します(8月は11日(金)・25日(金)と毎週月曜日)。  
**問い合わせ** 市立図書館  
(☎854324)

## 映画会

**日時・内容** 8月5日(土) 10時30分:アニメ『おにたのぼうし』、『泣いた赤おに』  
②13時30分:洋画『ローマの休日』  
**場所** 市立図書館  
**対象** ①は幼児から小学生まで(幼児は保護者同伴)、②はどなたでも  
**問い合わせ** 市立図書館  
(☎854324)

## ビブリオバトルのタベ

**日時** 8月24日(木)18時  
**場所** 市立図書館  
**内容** お気に入りの本を紹介し合う書評合戦  
**問い合わせ** 市立図書館  
(☎854324)

## キウシト湿原『夏の体験会』

**期間** 8月11日(金)〜13日(日)10時30分〜15時30分  
**場所** キウシト湿原  
**内容** 水辺の生き物探し、シカ角ストラップ作り  
**定員** 各日30人(申し込み順)  
※幼児以下は保護者同伴。  
**持ち物** 長靴  
**申し込み** 参加希望日の前日までにキウシト湿原ビジターセンター(☎848470)

## 第18回あさがお展

市内の小学1年生が夏休みに育てたあさがおを、各校10点ずつ展示します。  
**期間** 8月23日(水)〜27日(日)9時〜17時  
**場所** クリソクルセンター市民

## 第29回 幌別地区手づくり祭り

**日時** 9月2日(土)10時〜21時  
9月3日(日)10時〜20時30分  
**会場** 市役所の前通り  
※駐車場はありませんので、車の来場はご遠慮ください。



**車両通行止め期間** 9月2日(土)9時〜3日(日)23時  
**問い合わせ** 同実行委員会事務局 (市民協働グループ内・☎841079)

## 縄文土器を作ろう

**日時** 9月3日(日)10時〜12時  
※今回作った土器は、10月7日(土)に開催する『第10回登別縄文どきどきまつり』で焼く予定です。  
**場所** カント・レラ  
**定員** 20人(申し込み順)  
**参加料** 500円  
**申し込み** 8月9日(水)から31日(木)までにカント・レラ(☎842069)

## 9月22日(金)開催 のぼりべつカルチャーナイト2017 ~ボランティアスタッフを募集します~

カルチャーナイトとは、公共・文化施設や民間施設を夜間開放して、市民が地域の文化を楽しむ行事です。  
▶ **申し込み** 同ホームページより申し込みください。  
▶ **問い合わせ** 同実行委員会事務局・藤井さん  
☎090-7511-0234



※詳しくは同ホームページをご覧ください。  
URL: <http://www.at-ml.jp/40200740/>

### 橘湖の自然探勝会

橘湖周辺で夏の花を観察します。終了後に、当日限りのカルルス温泉湯元オロフレ峠の日帰り入浴券を差し上げます。

**日時** 8月6日(日)9時30分～13時(小雨決行)

**集合場所** カルルス温泉駐車場

**定員** 30人(申し込み順)

**持ち物** 歩きやすい靴、手袋、雨具、タオル、昼食、飲み物など

**申し込み** (一財) 自然公園財団 登録別支部 (☎843141)

### 登別山岳会

#### 『山の日』記念登山会

**日時** 8月11日(金)8時～(小雨決行)

**集合場所** オロフレ峠展望台駐車場

**内容** オロフレ峠からカルルス山と来馬岳の往復縦走

※所要時間は約6時間(休憩時間を含まず)の行程です。

**参加料** 500円

**持ち物** 登山に適する服装と靴、昼食、飲み物、雨具など

**申し込み** 8月7日(月)までに登録

別山岳会・藤木さん (☎855897)

### ファミリー フィッシング教室

**日時** 9月9日(土)9時30分～12時

**場所** 亀田記念公園

**対象** 小学生以上の子どものための親

**内容** 仕掛け作り、魚釣り(魚の持ち帰り可)

**定員** 10組(申し込み順)

**参加料** 1組500円(保険料含む)

**持ち物** 運動できる服装、長靴など

**申し込み** 8月14日(月)から25日(金)までに登録市文化・スポーツ振興財団 (☎881116)

### 郷土資料館 体験学習

#### 『布ぞうり作り』

**日時** 9月9日(土)9時30分～15時

**場所** 郷土資料館

**対象** 18歳以上の方

**内容** 古い浴衣や布団生地などを利用したぞうり作り

**定員** 12人(申し込み順)

**参加料** 200円

**持ち物** 古い布、昼食

### イングリッシュカフェ 『スマイル』

**日時** 8月5日(土)13時30分～15時

**場所** とまかな

**内容** 英会話初心者がかフェでお茶を飲みながら英会話の勉強

**定員** 10人(申し込み順)

**参加料** 300円～350円(コーヒーまたはハーブティー付き)

**申し込み** 8月4日(金)までにとまかな (☎837133)

### アイヌ文化講座

**日時** 8月25日から10月27日までの毎週金曜日13時～16時(全10回)

**場所** 鉄南ふれあいセンター2階会議室

**内容** アイヌ刺しゅう

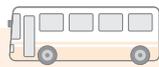
**定員** 25人(申し込み順)

**申し込み** 8月20日(日)までに登録別アイヌ協会・芳賀さん (☎851062)

『申し込み』中の『G』は『グループ』の略です  
『問い合わせ』

## 8/30(水) 三市合同施設見学会

登録・室蘭・伊達市民の合同施設見学会を行います。今年は、登録市内の施設を見学します。

 **参加者募集**



- ▶ **日時** 8月30日(水)10時～15時40分
- ▶ **集合場所** 登録市役所1階市民ロビー(9時50分集合)
- ▶ **定員** 14人(定員を超えた場合は抽選)
- ▶ **持ち物** 動きやすい服装と靴、昼食、飲み物、雨具など
- ▶ **申し込み** 8月18日(金)までに企画調整グループ (☎856586)

## 第30回 登録グリーンピア・サマーフェスティバル

**日時** 8月5日(土)・6日(日)12時～20時

**会場** 若草中央公園

### イベント内容

太鼓演奏、よさこいソーラン、生バンド演奏、カラオケ大会(5日15時から受付)、大ビンゴ大会(6日15時・17時にビンゴ券を販売)、宇宙戦隊キュウレンジャーによるキャラクターショー(6日12時・15時30分)など

▶ **問い合わせ** 同実行委員会事務局・中村さん (☎090-2879-0861)

### 教育講演会

『就労に向けての準備』  
〜障がいのある方へ〜

日時 8月20日(日)13時30分

場所 室蘭市中小企業センター

内容 本人や親、支援者が、就労に向けてどんな準備ができるか事例などを交えた講話

講師 札幌市自閉症者自立支援センター統括管理者・加藤潔さん

定員 50人(申し込み順)

参加料 500円

申し込み 任意様式に氏名、住所、電話番号、職業(勤務先)、質問(希望者のみ)を記入の上、8月19日(土)までに

ファクスまたはEメールで室蘭LDを考える会・熊谷さん(☎011-923、Eメール: ldin.muro@gmail.com)

### デンマーク料理を作ろう

デンマークのファボー・ミッドフュン市にある、ファボー・ミッドフュン登別友好協会から研修生を招き、料理を通して交流を深めます。

日時 8月31日(木)10時〜13時

場所 市民会館調理室

講師 イエスパー・エルベック

イエンセンさん

定員 15人(申し込み順)

参加料 500円

持ち物 エプロン、三角巾、食器用布巾

申し込み 8月24日(木)までに

別デンマーク協会事務局(☎090-8909-8356)

### 楽しく学ぶ医学講座 『体の仕組みを知る』

日時 8月26日(土)10時〜11時30分

場所 ともかな

内容 脳と神経と神経伝達物質について

講師 NPO法人リンパ健康学普及協会・川島雅司さん

定員 20人(申し込み順)

参加料 1千200円

申し込み 8月24日(木)までにと

ともかな(☎037-133)

### 権利擁護セミナー

日時 9月2日(土)13時30分〜15時(13時から受付)

場所 製鉄記念室蘭病院がん診療センター3階大講堂

演題・講師

・『高齢者虐待とは』：苦小牧市中央地域包括支援センター管理者・浅野豊さん

・『高齢者虐待から成年後見制度を活用した事例』：苦小牧市成年後見支援センター社会福祉士・古川義則さん

問い合わせ 室蘭市地域包括支援センター憩・山下さん

(☎011-3076)

### 日本商工会議所青年部 第30回北海道ブロック大会 湯之國登別大会 〜一般公開〜

日時 9月9日(土)9時〜14時

内容・場所 登別物産展(9時〜14時・市民会館中ホール)、

(株)山本忠信商店代表取締役・山本英明さんによる記念講演

(12時30分〜14時・市民会館大ホール)など

問い合わせ 同事務局(登別商工会議所内・☎011-854111)

お問い合わせ 鷺別4地区市民演芸会

お問い合わせ 鷺別4地区市民演芸会実行委員会・鈴木さん

(☎090-8271-1843)

### 鷺別4地区市民演芸会 チャリティー市民演芸会

日時 10月14日(土)13時

場所 鷺別公民館ホール



日時 10月1日(日)  
・13時20分〜16時45分  
会場 総合体育館  
・若山町2丁目26-1

北京オリンピック  
バドミントン日本代表  
小椋 久美子さん

### トークショー&実技指導

〜2020東京オリパラで夢を育むスポーツ推進事業〜

- ▶内容(対象)
  - ・演題『夢を実現する力』(年齢制限なし)
  - ・バドミントンの実技指導(小学生以上)
- ▶申し込み(実技指導の希望者のみ) 9月8日(金)までに氏名、性別、年齢、バドミントン歴、学校名・学年(学生の場合)を電話またはEメールで社会教育グループ(☎011-229、Eメール: syakyou@city.noboribetsu.lg.jp)
- ※実技指導には、シューズやラケットなど、実技に必要なものとシャトル1個を持参してください。

### 西いぶり定住自立圏文化事業 『札幌交響楽団 室蘭公演』

日時 10月22日(日)15時(14時30分開場)

場所 室蘭市文化センター

対象 小学生以上

入場料 自由席2千円(前売り)・2千500円(当日)など

入場券販売期日・場所 10月15日(日)までに登別市民会館、鷺別公民館、アーニスなど

問い合わせ 室蘭市教育委員会生涯学習課(☎25094)



# 市民活動センター『のぼりん』からのお知らせ

申し込み・問い合わせ ☎ 0120-6866

## のぼりん文化講座

申し込みは、開催日の3日前までです。

### 登別歴史散歩 (街道 重昭講師)

#### 『まよい道』篇 (全5回のうち第2回)

日時 8月8日(火)10時～12時

内容 登別の歴史を学びます

定員 20人 (申し込み順)

持ち物 ノート、筆記用具



### かつぼれ (櫻川 俣有講師)

日時 8月21日(月)13時30分～15時30分

内容 楽しく粋な江戸芸です

定員 15人 (申し込み順)

持ち物 動きやすい服装、日本手拭い

### 初心者書道教室 (成田 成峰講師)

日時 8月23日(水)10時～12時

内容 楷書や行書を学びます

定員 10人 (申し込み順)

持ち物 硯、墨液、筆 (大小)、  
文鎮、下敷き、半紙、新聞紙



### 葉画教室 (高野 恵子講師)

日時 8月25日(金)10時～12時

内容 いろいろな葉で色紙大  
の絵を描きます

定員 10人 (申し込み順)

参加料 1,000円 (材料代)



### 陶芸教室 (佐藤 彰講師)

日時 8月26日(土)10時～12時

内容 粘土で花瓶やコップを作ります

定員 20人 (申し込み順)

参加料 1,000円 (粘土、上薬、焼き代)

## のぼりんナイトカルチャー

### 女性のためのナイトリフレッシュ 参加料：500円

日時 毎週月曜日19時30分～20時15分

内容 美脚や美しい姿勢をつくる骨格バランストレーニングをします

定員 各日10人 (申し込み順)

申し込み 希望日の前日までにのぼりん

## のぼりんイベント

### ビデオフォーラム (登別更生保護女性会主催)

日時 8月7日(月)10時～14時

内容 更生保護に関するビデオを鑑賞します

## 夏休みキッズ体験広場

(のぼりん主催、登別市文化協会協賛)

夏休みの時期に合わせ、さまざまな体験イベントを用意しています。

#### ① 8月2日(水)10時～15時

内容 葉っぱでお絵かき、かわいい生け花、貝殻を使ったボード・写真立て作り、粘土クラフト、スイーツデコ、ディンプルアート、かつぼれ、民謡と日本の伝統楽器 (琴、三味線、尺八) など

#### ② 8月9日(水)10時～13時

内容 陶芸、粘土クラフト、スイーツデコ、ディンプルアート、ボトル水族館、貝殻を使った写真立て作り、将棋など



スイーツデコ



ディンプルアート

※参加料は実費となります。

※事前に予約が必要な体験もありますので、詳しくは問い合わせください (申し込み順)。

皆様のプライバシーには最大限配慮いたします。

## のぼりべつ法律事務所

弁護士 八木橋俊輔 札幌弁護士会

離婚・相続・消費者被害・債務整理  
交通事故・その他

借金に関する相談は初回無料です。

その他の相談も扶助制度が利用できる場合には無料となります。

<http://noboribetsu-law.jp/>

相談は  
要予約

**0143-83-7381**

月～金 9:00～17:30  
※夜間・土日は完全事前予約  
登別市若山町4丁目40-5  
メーブル・ベットのワン303号

## ETC車載器プレゼントキャンペーン!!

日専連カードを  
新規で「Web入会」  
いただくと **車載器が無料に!!**

日専連ETCカード会員限定

お申込みはこちらの  
QRコードから!!

入金金・年会費  
ずっと無料!

セットアップ済!

※Web入会限定キャンペーンとなっております。窓口及び郵送でのお申込みは対象となりません。

日専連 パンフィック (包含信用購入あっせん業者 北海道(国)第8号)  
お申込み  
お問い合わせ ☎ **0120-36-7755**  
【受付時間】平日/AM9:00～PM6:00  
むろらん店 室蘭市中島町3-29-1 (サンプラザビル1F)

# ふおれすと鉱山に遊びに行こう

申し込み・問い合わせ ☎ 2569



## 夏休みスペシャルウィーク

夏休み期間中のふおれすと鉱山では、川遊びや野遊び、カフェなどのさまざまなイベントを開催します。

**期間** 8月4日(金)～6日(日)10時～15時

**対象** どなたでも

**参加料** 実費

**持ち物** 屋外で活動できる服装、川遊びができる服装、着替えなど

※当日、直接お越しください。

## 夜の森ウォッチング

生き物の気配がする夜の森へ出掛け、夜の森の生き物に会いに行きます。

**日時** 8月5日(土)19時～20時30分

**対象** どなたでも(小学生以下は保護者同伴)

**定員** 30人(申し込み順)

**参加料** 1人200円

**持ち物** 野外で活動できる服装、飲み物など

**申し込み** 8月4日(金)までにふおれすと鉱山

## ながぐつレンジャー～魚道掃除と調査～

魚の通り道の掃除を行い、魚の調査をします。

**日時** 8月19日(土)10時～15時

**対象** 小学1～6年生

**参加料** 200円

**持ち物** 川遊びができる服装と靴、着替え、帽子、飲み物、昼食など

**申し込み** 8月16日(水)までにふおれすと鉱山

## 森のようちえん

川に浮かんでみたり、泳いだりして、川遊びを全身で楽しめます。

**日時** 8月20日(日)10時～13時

**対象** 2歳から6歳までの子ども(きょうだいも参加可)

**参加料** 1人200円

**持ち物** 川遊びができる服装と靴、帽子、着替え、上靴、リュック、飲み物、昼食など

**申し込み** 8月17日(木)までにふおれすと鉱山

## 里山づくりの日～野鳥の森の日～

野鳥の森の整備を行うほか、野遊びを楽しみます。

**日時** 8月26日(土)10時～12時

**対象** どなたでも(小学生以下は保護者同伴)

**定員** 20人(申し込み順)

**参加料** 1人200円

**持ち物** 野外で活動できる服装、帽子、軍手、飲み物など

**申し込み** 8月25日(金)までにふおれすと鉱山

## 山の学校～川遊びの達人・探検編～

川の上流を目指し、探検します。

**日時** 8月27日(日)10時～15時

**対象** 小学4年生～中学3年生

**参加料** 200円

**持ち物** 川遊びができる服装と靴、タオル、ゴーグル、着替え、入浴セット、飲み物、昼食など

**申し込み** 8月24日(木)までにふおれすと鉱山

## リポートレッキングⅡ～たまにはアウトドアイフ～

小滝が連なる美しい沢を歩きます。

**日時** 8月18日(金)9時30分～16時(予定)

**対象** 18歳以上の方

**定員** 10人(申し込み順)

**参加料** 1,000円

**持ち物** 速乾性のある服装、沢登りに適した靴、リュック、昼食、飲み物など

**申し込み** 8月15日(火)までにふおれすと鉱山

## シャワークライミングⅡ～たまにはアウトドアイフ～

鉱山の滝で、懸垂下降などの登山技術に挑戦します。

**日時** 9月2日(土)10時～15時

**対象** 18歳以上の方

**定員** 8人(申し込み順)

**参加料** 1,000円

**持ち物** 速乾性のある服装、沢登りに適した靴、リュック、昼食、飲み物など

**申し込み** 8月30日(水)までにふおれすと鉱山

## 不動産査定・相談

**無料**  
です



情熱 情熱をもって 環境 地球全体を視野に入れて 誠実 誠実に

TEL 0143-85-5573

有限会社 山土地不動産企画  
YAMAJI 登別市中央町5丁目11-1



TEL 0143-82-5139

常口アトムFC登別室蘭店  
不動産売買仲介営業部  
登別市若草町3丁目31-1

北海道知事免許 胆振(7)第690号 北海道宅地建物取引業協会会員 北海道不動産公正取引協議会加盟

法律相談いたします

**初回相談無料!**  
お気軽にご相談を!

不動産の相続登記・名義変更手続  
会社の設立・役員変更登記・定款作成  
過払金返還請求・債務整理・破産手続

まずはお電話! TEL0143-81-2000

HP:<http://www.kurosaki-office.com>

**黒崎司法書士事務所**

登別市千歳町1-5-3 登別市役所入口踏切近く

## 第36回工学院祭 を開催しました

7月8日(土)・9日(日)に、第36回工学院祭を開催しました。

『和太鼓ZINKA』の太鼓演奏でスタートした2日間は猛暑の中でしたが、ダンススタジオ『DOC』によるダンス、YOSAKOIソーランチームの『AJG KIDS』や『室蘭百花繚蘭』によるよさこいのほか、お笑い芸人のライブや学生カラオケ大会、ビンゴ大会などのイベントを行い、会場は大さな盛り上がりを見せました。また、各学科では模擬店で飲食物の販売やゲーム大会などを行い、たくさんの方にご来校いただきました。



▲晴天のもと、医療秘書科の学生は模擬店で笑顔で販売

若いチカラが登別の未来を創る



# 日本工学院北海道専門学校



▲学生バンドのライブで盛り上がる来場者

## 『オープンキャンパス +体験入学』のご案内

夏のオープンキャンパス+体験入学ではカリキュラムを自由に組み合わせ、自分だけの体験ができます。視界360度がCGで作られ、音も立体的に聞こえるバーチャルリアリティが体験できる専用のヘッドセットを利用したカリキュラムもあります。

各日とも、学費や奨学金に関する保護者向けの説明会を開催するほか、学生寮の見学もできます。夏休みを利用して、ぜひ一度、本校を体験してください。

問い合わせ 入学広報室  
(☎0120-666-965)

日時 8月2日(水)・5日(土)・6日(日)・27日(日)10時~14時30分

## 今月の新着図書



市立図書館  
☎04324

### 「北海道遺産」読本



北海道新聞社 編

次の世代へ引き継ぎたい有形・無形の財産の中から、北海道民全体の宝物として選定された「北海道遺産」。史跡、観光資源、産業遺跡、食文化など、多岐にわたる北海道遺産の概要・歴史的背景や文化価値などを解説する。

- ◇アンカー
- ◇めくみ園の夏
- ◇カタストロフ・マニア

野敏 著  
高杉良 著  
島田雅彦 著

### こどものほん

#### おたすけこびとのにちようび



ココセジュンジ 絵

日曜日はおたすけこびともお休み。でも野原にあそびにいったら、こまっているカメを見つけてしまい…。シヨベルカーやブルドーザーなど働く車とこびとたちが大活躍する、シリーズ第6弾。

- ◇つまんないつまんない ヨシタケシンスケ 著
- ◇ビジュアル日本の鉄道の歴史 梅原 淳 著
- ◇いつも100てん!おばけえんぴつ むらいかよ 著

※市立図書館では、毎月購入している本の全リストを差し上げています。ご利用ください。

## 不用品ダイアル市

申し込み・問い合わせ  
登別消費者協会 (☎0120-8307)  
火~金曜日 (祝日を除く) 10時~16時

※申し込みは、市内に居住する方が対象で、登録期間は6カ月です。継続希望の場合は、再度申し込みください。

### ▶登録できないもの

衣類、食料品、貴金属、美術品などの高価なもの、自動車、バイク、船、傷みの激しいものやあつせん品としてふさわしくないもの

### ゆずります (売ります)

- 折り畳み式ベッド (シングル)
- ポット式石油ストーブ (電池使用)
- ポータブル石油ストーブ (電気使用)
- 電子オルガン
- 介護ベッド (電動)
- スキー靴 (26号前後・白色)

### ゆずってください (買います)

- 餅つき器 (味噌羽根付き一升用)
- ガスオーブン
- LPレコード (ジャズ)
- パークゴルフクラブ (男性用、女性用)
- 剣道着一式 (小学3年生用)

## 花で観光客をおもてなし

中登別町内会は、登別温泉に通じる道道沿いの『桜ざか駐車公園』の花壇に、ペゴニアやマリーゴールドの苗を植えました。きれいな花は、公園にいられた方に、憩いのひとときを与えてくれます。登別市観光ホスピタリティ推進協議会と協力し、『おもてなし』の心をもって、10月末まで花壇の草取りや水やりなどを行います。

### 中登別町内会

会長 藤澤 誠



## 見守り隊と学校の情報交換

中央地区連合町内会は、子どもたちへの交通指導に役立てるため、幌別小学校の教員と、児童の通学時の様子や通学時の危険箇所について話し合い、情報共有を図りました。

日頃から幌別小・中学校の児童生徒への交通指導や声掛け、見守り活動を行っており、学校と協力して、安全安心な通学のための取り組みを進めています。

### 中央地区連合町内会

会長 竹中 脩敏

## 消費者被害にあわないため

常盤町内会は、振り込め詐欺や還付金詐欺、悪質な業者による訪問販売などの対応策について、市消費者生活センターによる出前講座を受けました。

「還付金を受け取れる」と言っただけで誘導し、口座に振り込みをさせる詐欺などの事例を学んだほか、強引な訪問販売の断り方を参加者全員が声を合わせて練習しました。

### 常盤町内会

会長 荒閑 芳弘



## 盛り上がった町内レク

富浜町内会は、40人近くの会員が老人憩の家『榮楽園』に集まり、毎年恒例のレクリエーションを開催。決められた時間内で空き缶を積み上げたり釣り上げたりするミニゲームをしたほか、ビンゴゲームやカラオケを楽しみました。

昼食には、手作りの豚汁などをみんなで食べ、和やかな集まりとなりました。

### 富浜町内会

会長 亀山 秀一



議会だより

# でいすかす

88号

発行・登別市議会／編集・議会だより編集委員会／発行日・2017.8.1

登別市議会

で

検索

市議会ホームページで、本会議などの生中継と過去の議会映像をご覧いただけます



## 一般質問 議員10名が 市政を問う

### 平成29年第2回定例会

**問** 今回引き上げを判断するに当たって、市民生活への影響をどのように考えたのか。

**答** 市民生活に与える影響は理解しながらも、将来にわたって下水道サービスを安定的に供給するには、市民に引き上げをお願いせざるを得ないと考えた。

**問** この間における財政状況は。

**答** 平成10年度と平成27年度を決算額で比較すると、支出面では施設維持管理経費が約1億円、公債費が約8億円増額した。一方収入面では使用料収入の増額幅は約4億円、汚水管渠の整備がほぼ終了したことにより、受益者負担金が約2億円の減になるなど厳しい経営環境であった。

**問** 地方財政の先行きが不透明だったことや景気低迷が長引く中、市民生活への影響なども考慮し、引き上げを見送った理由は。

**答** 地方財政の先行きが不透明だったことや景気低迷が長引く中、市民生活への影響なども考慮し、引き上げを見送った理由は、



下水道使用料改定案と  
市民への影響は  
佐々木 久美子

**問** 使用料改定の内容はどうか。

**答** 基本料金は1千520円に引き上げる。1カ月20㎡の水道を使用した場合、現行で3千628円が4千168円となり、14・88%の引き上げとなる見込み。



創生総合戦略の  
目標達成に向けて  
天神林 美彦

**問** まち・ひと・しごと創生総合戦略」は、総合計画第3期基本計画と連動した取り組みとされており、毎年度、各施策の効果検証を実施することになっている。このたび公開されていた平成27年度の効果検証結果を踏まえ、基本目標および重要業績評価指標（KPI）の目標達成に向けた円滑な業務管理手法（PDCAサイクル）による評価の今後の取り組み方法は。

**答** 本市の創生総合戦略については、KPIの進捗状況を一つの目安としながら、事業の効果を検証した上で、必要な見直しと改善を図ることにより、翌年度の取り組みに生かしていくPDCAサイクルを実施することとしている。

総合計画に基づき実施する事業に対して、毎年度事業評価や実施計画ロッキング、予算査定などの過程の中で、事業の必要性や費用対効果などを検証しながら事務事業の見直しや事務改善を図っているところであり、基本目標の数値目標である市民満足度の向上に努める。

※PDCA…Plan(計画)、Do(実行)、Check(評価)、Action(改善)の頭文字を取ったもので、仕事をどのような過程で回すことが効率よく業務を行えるようになるかという理論のこと。

## 治療用装具の費用を

### 受領委任払いに

小栗 義朗



**質** 義足や義手、コルセットなどの治療用装具の制作費や購入費用は、一度患者が全額を負担し、市に申請した

後に7割分が返還される仕組みとなっている。国民健康保険の加入者には年金生活の高齢者も多く、たとえ一時的であっても費用の全額を負担することは、経済的な負担が大きいと考える。本市の過去3年間における申請件数、申請者の年齢構成、1件当たりの費用の平均額および最高額については。

**答** 過去3年間における申請件数は671件で、年齢層は60歳から74歳までが約8割を占めている。また、1件当たりの平均負担額は約3万2千円、最高額は約102万8千円となっている。

**質** 治療用装具の費用について、3割分だけを自己負担し、残り7割分の請求は医療機関に委任する「受領委任払い」という方法がある。室蘭市は本年度、室蘭市医師会や関係事業者との間で、制度設計に向けた協議を行うとのことであるが、本市の考えは。

**答** 室蘭市とは同じ医療圏でもあり、本市としても課題は多いものの、室蘭市に確認し、検討したいと考える。

## 公共施設整備の優先順位

### 取り決めへ

辻 弘之



運転免許自主返納や、臨時認知機能検査により、自動車の運転ができなくなる高齢者が増加してきていることを

確認しました。後期高齢者になって、急に交通弱者となる方々が安心して生活できるよう、社会福祉協議会による「地域拠点丸ごと支えあい事業」の支援や、新たな支援事業の検討を求めました。その結果、本年設置される「地域公共交通のあり方」を検討する場において、高齢交通弱者への支援策を協議していくことになりました。

また、公共施設整備全般の今後の方針について、いまだ具体的に示されていないものを中心に、協議の進め方を質疑しました。その結果、栄町保育所の民営化の基本方針を平成29年度中に策定していくことが示されました。また、給食センターは老朽化し、耐震基準に乏しく衛生管理基準にも十分に適合しておらず、早急に建て替えについて議論を進めていくことになりました。市役所本庁舎建て替えについては、本年秋までに具体的な方針を示し、その際に公共施設全般の優先順位についても整理するとともに、明示していくことが約束されました。

## 子育て施策について

米田 登美子



**質** 子ども・子育て支援事業計画に、登別市子ども・子育て支援に関するニーズ調査報告書の結果などをどのよ

うに反映させ、施策の充実を図るのか。

**答** 国の子ども・子育て支援新制度においては、市のニーズ調査結果を基に教育・保育の量の見込みを設定し、提供体制・確保の考え方を定めるとされていることから、量の見込みを基に提供体制などを反映している。また、ニーズの高いものについては、その充実に繋がるよう、事業の見直しなどに努めている。

今後についても引き続き本計画の基本理念の実現のため、子ども・子育て支援に関する施策の充実などに努めていく。

**質** 学び・育ちシートの対象年齢と実施状況について。

**答** 本年度は試行期間と位置づけて実施し、子育て施設（幼稚園・保育所・認定こども園）通園児で、対象年齢は0歳から5歳としていた。3歳未満児童において、通所していない児童への対応の視点が漏れていたため、その他の留意点も含め検討していきたい。

## イベントやスポーツ大会の

### 積極的誘致を

戸井 肇



観光施策の一つとして重要な、人々が集まる研究会やスポーツ大会開催などの状況を質問しました。

**質** 各種会議や大会などの開催時に、駅や商店、宿泊施設などに歓迎の垂れ幕を掲示するなど、全市的な歓迎ムードを醸成していくべきでは。

**答** 大会などの開催半年程度前までに相談していたら、市は可能な範囲内で対応していく。過去にオープンングアトラクションの依頼を受け、熊舞や鬼踊りを披露したり、湯の華をノベルティとして参加者に配布したこともある。

**質** 市民会館の収容人数は約100名である。それ以上に収容可能な施設は、日本工学院北海道専門学校校の体育館のみで、主催団体が直接学校にお願いしている。市と学校が協定を結び、市を窓口として借用することはできないのか。

**答** 日本工学院とは平成27年9月に包括連携協定を締結したが、市の主催に関する協定であり、観光振興における利用はされていない。今後大きな会議やスポーツイベントがある際に相談があれば、日本工学院と協議したい。

## 顔の見える パブリックコメントへ！

渡辺 勉



「西いぶり広域連合が建て替えるごみ処理施設への参入か、クルンクルセンターの継続運転か」について、2

月下旬から市民説明会が行われました。

広域への参入により、財政面では削減効果があるとの提案に対し、説明会参加者は「日常の利便性」「将来負担に基金など市民の努力で乗り越えよう」などの意見がありました。ごみ行政は、処理施設の大規模化、広域化が全国的傾向ですが、20年30年後を見据えた取り組みによる「身の丈に合った施設を」との提案もありました。クルンクルセンターは処理能力125トノ/日に対し、80トノ/日で65%の活用です。「次世代には、ごみ減量化へ取り組み中で、小規模施設での運転が可能であり取り組むべき」と提案しました。

20回を超える市民説明会などには、延べ465人の参加者があり、登別市の人口の約1%に当たります。これはある意味「顔の見えるパブリックコメント」とも言えます。今回の市民説明会は、市長が提唱する「協働のまちづくり」を具現化したものと感じられました。この経験を今後のまちづくりを活用すべきと提案しました。

## 行財政改革の推進について

工藤 俱二雄



「登別市行財政改革実施計画に記載している事業は、どのように採択しているのか。」

「各担当グループな

どからの実施項目の提案を基に、部長職を中心とした行政改革推進本部および専門部会で調査・審議を行い、策定している。

「大型事業推進プランや中期財政見通しを更新したが、今後の行政改革プランとのかわりは。」

「中期財政見通しは、計画的かつ安定的な財政運営を行うための指針とする」とともに、財政健全化に向けた取り組み策を検討するための材料とすることなどを目的に作成しており、大型事業推進プランは、その基礎資料とすることなどを目的に作成されている。

中期財政見通しでは、計画期間の8年間で約5億円の累積赤字が生ずる見通しで、厳しい財政運営が求められているが、限られた財源を効率的に活用し、将来にわたって一定水準の行政サービスを市民に提供するため、行財政改革プランの基本方針に基づき、今後も行財政改革を推進していく。

## 将来の地域「ミニコミュニティ」 施策を問う！

杉尾 直樹



「急激な少子高齢化や人口減少が危惧される中、町内会など地域コミュニティ施策や観光客の形態変化を踏ま

えた観光施策が重要になってきます。

また昨年施行された「登別市景観とみどりの条例」も全市観光や担い手確保を念頭に急を要するといえます。

「町内会についての現状把握や加入促進の考え方、期待する将来像は。」

「町内会は地域社会の重要な担い手であり、協働のまちづくりの重要なパートナーである。今後も各対応については連合町内会と十分協議していく。加入促進については職員も含め啓発を続けていく。」

「景観とみどりの条例について、経緯や現状、今後の展開は。」

「『全市観光』においても重要な条例である。市民一人ひとりに啓発を促進し実効性のある運用がされるよう進める。」

「観光施策について『透析が必要な方』の意味は。また、観光産業に従事する人材育成と活用、全市観光の取り組みは。」

「対象者は国籍や年齢、障がいなどを問わずすべての人と考える。観光を担う人材育成については全市民ならびに日本工学院北海道専門学校と協力していく。」

## JR登別駅バリアフリーについて

若木 康夫



「各種団体の協議会などにおいて何度も議論に上がりながら議論の進んでいないJR登別駅のバリアフリー化に

ついて質問しました。平成24年にJR北海道から提案があった費用折半による駅改修案に対し、これを見送った経緯と、その後の協議内容について市の見解をただしました。

現在に至るまで登別駅にはエレベーターなどの設置がなく、大型の荷物を携行したインバウンドを主とした多くの観光客に階段昇降時の負担をかけているのが現状です。その対策である繁忙時のポーターサービスの実施は即応的手段であり、問題の抜本的解決には至っており、これらの改善策として、構内踏切設置を含む他自治体の類似する事例などを示しました。

また2020年、白老町に民族共生象徴空間の開設や、登別東町3丁目JCHO登別病院移転開院を控え、登別駅の乗降客数の増加が見込まれる中、過去5年にわたるバリアフリー化などの議論を早期に決着させ、老朽化が進む駅舎本体、あるいは駅周辺整備にこそ議論を移行させるべきであると提言しました。

## 予算・決算委員会 (平成29年度補正予算審査)

一般会計補正予算では、土木費について質疑が集中しました。

### 要緊急安全確認大規模建築物耐震化

#### 促進事業補助金に関する質疑

米田 登美子

**質** 本補助金の新制度における協定の内容と締結について。

**答** ①避難所の開設②避難所としてのサービスの提供③防災訓練への参加④食糧などの備蓄対策の推進⑤避難所として協定の有効期間10年以上活用することを内容とし、7月中旬の協定締結に向けて事務を進める。

千田 文孝

**質** 市負担の当初耐震化補助金と新補助制度との差分による遡及調整で、避難所の協定に対応いただいた事業者に感謝する。本来、遡及調整は行わないが、道や国への働き掛けは行ったのか。

**答** 道への要請は行ったが受けられず、また、市長も掛け合ったが受けられなかった。

辻 弘之

登別温泉地域における大規模建築物の耐震化に対する事業補助金について質問しました。補助要件となる「災害時における避難所としての施設利用に関する協定」締結文が示される前に補正予算審議されることや、補助要件の内容を受益者と直接協議することが特殊な事例であることを確認しました。

天神林 美彦

この事業補助金(単独分)57万円については、厳しい財政状況下における一般財源からの予算計上です。

新補助制度活用を判断した経緯からすると「公平性などの観点」ではなく、「市内経済の活性化」と「市民の安全確保」を、さらに推進させることが大きな理由であることを確認しました。

### 多子世帯の保育料は 独自の軽減策が必要!

二瓶 秀幸

多子世帯の保育料軽減支援事業費補助金における歳入の保育所運営費保護者負担金と道支出金について、新制度の内容を質疑し、道内市町村の独自支援を引き合いに出しながら本市の施策をただししました。

少子化や人口減の問題が指摘されている中、歳入の保護者負担金を減らしても、市独自の支援は必要であると訴えました。

### 平成29年第2回定例会における議案の賛否状況 (挙手採決議案のみ掲載)

議案	賛成議員	反対議員	結果
登別市下水道条例の一部改正について	井野、小栗、木村、工藤、佐藤、千田、辻、天神林、戸井、二瓶、松山、宮武、村井、米田、若木	渡辺、佐々木	可決

### 議員自己評価の取り組みについて

本市議会では、議会改革への取り組みの一環として、議員自己評価を実施しています。これは登別市議会基本条例の理解と順守の推進、および条例に基づく、より活発な議員・議会活動を推進するための取り組みであります。条例の条項に添った47項目の設問に対し、毎年度、自己評価を行い、その評価を基に議会運営委員会が2年ごとに自己評価集計表を作成し、その検証を行い、課題の抽出とその対応について協議を行ってまいります。抽出した課題、未実施・未達成項目について、年間活動計画で申し送りをするなど、議員個々また、議会全体で意識して取り組み、確実に対応することで、議会活動の活性化、さらなる充実・強化へつなげるものであります。

今後の課題としては、検証のあり方や課題解決に向けたさらなる改善や活用について協議し取り組みを推進してまいります。(成田)

### 地域包括ケアシステムへの大きな一歩

1月に開催した「あなたも関わる地域包括ケアシステムを知ろう!!」の第2弾として、5月29日、兵庫県朝来市地域包括支援センターの足立里江(あだちりえ)ケアマネジャーを講師に迎え、議員研修会を開催しました。

市民や医療・福祉関係者など多数の参加があり、市民の地域包括ケアシステムへの関心の高さを示すとともに、いろいろな立場の方々との連携によるシステム構築に向けた大きな一歩であったと思いました。

研修会では、朝来市の具体的な取り組み事例やその考え、システム構築に向けた留意点と進め方などの大切なポイントの説明がありました。朝来市では、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供されており、本市の仕組みづくりに結びつく、有益な講演でした。(松山)

### ○議員自己評価QRコード



※議員自己評価集計表は、市議会ホームページに掲載しています。



足立里江氏

## 委員会だより (今年度の取り組み)

本庁舎建て替えについて  
調査研究していく  
総務・教育委員会

本委員会は、5月9日から後期6名の委員による新体制でスタートしました。

委員会において決定した年間活動計画(所管別項目・活動方針・調査研究事項・重点活動テーマ)に基づき活動することとなりますが、前委員会の引き継ぎ・懸案事項を考慮し、次の4点について調査研究してまいります。

- ① 公共施設整備のあり方について
- ② 防災・減災の取り組みについて
- ③ 教育行政での懸案事項に対する取り組みについて
- ④ 行財政改革のあり方について

重点活動テーマは、中・長期的に厳しい財政状況の中、老朽化が顕著な公共施設のうち、特に市役所本庁舎の建て替えについて、将来構想の考え・進め方を調査・研究することとし、10月上旬に先進地の行政視察を計画しています。その後、議会サポーターや各種団体との意見交換会を予定しています。



5月13日に任期満了を迎えた2名の議会市民サポーターについては、その後任を広報のぼりべつ5月号と市議会ホームページにおいて公募しましたが、申し込みがなかったことから、再任2名に加え、さらに、本委員会の重点活動テーマに即した経歴をお持ちの方を迎え、3名体制とすることに決定しました。

(二瓶)

地域包括ケアシステムの構築に向けて  
生活・福祉委員会



後期の委員会活動計画は、前期委員会の申し送り事項を引き継ぐとともに、重点活動テーマとして「地域包括ケアシステムの構築に向けて」住み慣れたまちで自分らしい暮らしを続けるために、「と題して取り組むこととしました。

2025年以降は、医療や介護の需要がさらに増加することが予想されるため、本市に即した地域包括ケアシステムを構築していくためには、福祉団体や医療機関などの連携状況を把握していくことが重要になります。本委員会としては、①市民・各種団体との意見交換、②サポーター制度の活用、③行政視察の実施、④その他(現地調査、勉強会など)、⑤問題・課題などの整理と対応策(委員間協議→政策提言)を踏まえて活動していきます。

すでに本委員会では、第一弾の取り組みとして、5月29日に兵庫県朝来市地域包括支援センターケアマネジャーの足立里江氏を議会専門のサポーターとして迎え、地域包括ケアシステムの先進事例を学びました。今後先進地への行政視察や各種団体との意見交換を積極的に行いながら、委員間協議のもと市民が望む政策提言ができるよう取り組んでまいります。

(村井)

全市観光に向けた取り組み  
観光・経済委員会

観光・経済委員会の所管項目は、①観光経済部の所管に関する事、②農業委員会の所管に関する事、③都市整備部の所管に関する事の3項目です。

年間活動計画の方針の策定において、幾多の重要な所管事項がある中、今後2年間における本委員会の重点活動テーマとして、「全市観光を見据えた観光施策について」を取り上げました。

具体的には、市内の各地域にある潜在的な魅力を掘り起こし、磨きをかけ、それらを活用した新たな観光プログラムを創出すること。また、全市観光に向けた各種事業のあり方を検証し、国際観光レクリエーション都市として誘客促進に資するアイデアなどを提供すること。併せて2020年に民族共生象徴空間の開設を控えた白老町との観光連携を視野に入れた二次交通などのあり方についても調査・研究を進めたいと考えています。

常任委員会として、議会基本条例を順守した委員会運営を行うとともに、市内各種団体との意見交換会、また、先進地の取り組み状況や動向を把握するための行政視察を実施し、本市の実情に即した具体的な政策提言を目指したいと考えています。

(若木)



## 委員会だより (今年度の取り組み)

議会基本条例を順守し  
議会を円滑に！  
議会運営委員会

今年度、本委員会では、議会基本条例を順守するとともに、これまでの議会改革の方向性を踏まえ、協働のまちづくりにふさわしい市民参加による議会運営を目指していきます。特に、各党派の意向を踏まえ、少数意見でも十分に尊重していきたいと考えています。具体的には、議会フォーラムの開催について、議会人事に伴う公表のあり方について、議会基本条例の取り組みについて、会議規則・委員会条例・要綱・運用方針の見直しについてをテーマとしています。



親しまれる広報と  
傾聴する議会広聴を  
議会だより編集委員会

前期2年間では、議会だよりの文字サイズを変更したり、限られた紙面スペース内でのレイアウトの工夫を行ってきました。また議会の情報公開度向上を図るため、市議会ホームページの議員情報の改善を図りました。議会改革推進としてICT化を図り、議会だよりへの掲載がかなわない記事や会議の映像などは、市議会ホームページの項目・情報量を増大させてきました。

しかし、市民からは、「確認する手段がない」「興味がない」などの声を頂きました。「パソコンが無ければ日常的に確認できない」「持っていないても必要な機会がない限り見ない」ということです。このことから紙面での情報公開の改善が必要であり、議会に興味を持っていただく活動も重要であると再認識しました。任期後半は、紙面での公開が必要な情報と、広報として有用な情報の整理をします。また、議会ホームページ上での情報公開と広報のあり方についても議論、改善していきます。さらに議会の広聴機能の強化・定常化を図るための検討も行います。議会だよりの編集のみならず、広報と広聴を所管する委員会として、積極的な調査・検討・議論を進めていきます。

また、議長からは議会改革の継続的な推進のために、①常任委員会の充実強化について、②情報公開と市民参加促進への取り組みについて、③市議会のパブリックコメント制度の確立について検討を求められました。これらにも年間を通じて取り組んでまいります。さらなる議会改革を推進する上で、協働のまちづくりを意識するとともに、それぞれの役割を果たせるよう、自助・公助・共助の精神を大切にしていきたいと思っております。

(工藤)

(千田)



「新人議員研修」に参加して

宮武 祥子

昨年8月に初当選させていただき、新人議員として、滋賀県にある全国地方自治国際文化研究所にて、「新人議員研修」に参加しました。議員には、議決権をはじめ、さまざまな権限が与えられています。今回の研修では、地方自治制度、地方議会・議員の役割、自治体財政、政策法務など、議員としての役割の基礎知識を学びました。



終了証書を手にする  
宮武議員 (左から2人目)

研修の中で、地域活性化の事例が紹介されました。それぞれの事例からは、地域の財政状況や環境資源などまちを熟知する人材や、その活用方法を考えるさまざまな分野の専門職が協働することで、一つの事を成し遂げているのが見えてきます。さらに、どの成功事例においても共通していたのは、地域の個性を生かし、多くの人が協力し知恵を出し合い、みんなでまちを作り上げていることでした。

今回の研修は、あらためて議員としての職責の重み、その中で自らがやるべきことを考える良い機会となりました。「住み続けたい魅力あるまちづくり」に向けて、登別市の魅力と可能性を生かし、登別市の活性化に向けて、私自身がやるべきことをしっかり果たしながらさまざまな政策提言をし、市政に反映していきたいと思えます。

# 第54回

# 登別地獄まつり



エンマ大王からくり山車

日時 8月26日(土)12時～22時  
27日(日)12時～22時15分

場所 登別温泉街(極楽通り)、登別地獄谷 ほか



鬼みこし暴れ練りこみ

年に一度、エンマ大王が登別温泉を練り歩く『エンマ大王からくり山車』や重さ1トンにもなるみこしを担ぐ、『鬼みこし暴れ練りこみ』、飛び入り参加も可能な『鬼踊り大群舞』など、鬼たちが賑やかに登場する迫力満点のお祭りです。27日には、地獄谷で祭りの最後を締めくくる『地獄谷花火大会～爆裂花火～』を行います。

※タイムテーブルやプログラムの詳細については問い合わせください。



鬼踊り大群舞

問い合わせ

登別観光協会 (☎0143-3311)

## と な り ま ち ・ ホ ッ ト ラ ン

### 白老町

#### 第6回 虎杖浜

かに・たらこ・温泉三大まつり

解禁直後の新鮮な毛ガニを数量限定の激安価格で販売するほか、その他の海産物も大特価で提供します。

そのほか、子どもを対象にしたかき氷の早食い大会など、楽しいイベントが満載です。

ぜひ、ご家族でお越しください。

▶日時 8月5日(出)11時～20時、6日(日)9時～15時

▶場所 かに王東側隣接地(白老町字竹浦、国道36号沿い)

▶問い合わせ 白老観光協会 (☎0144-2216)

### 室蘭市

#### 青少年科学館 夏休み科学館祭

小・中学生を対象に、工作教室や実験教室などを行います。おもしろ遊びランドでは、「水と空気で遊ぼう」をテーマにした実験や、紙コップなどを使った工作を楽しめます。

また、中庭でも水遊びなど、夏にぴったりの遊びを行います。

▶日時 8月11日(金)～13日(日)10時～17時

▶入館料 大人300円、高校生100円(中学生以下と70歳以上は無料)

▶問い合わせ 室蘭市青少年科学館 (☎221058)

### 伊達市

#### 第20回だて噴火湾縄文まつり

盛りだくさんのイベントで、皆さんをお迎えします。

#### ▶日時・場所

①8月26日(出)13時～16時・ホテルロイヤル(伊達市末永町)

②8月27日(日)10時～15時・史跡北黄金貝塚公園

#### ▶内容

①縄文シンポジウム

②土偶マイム、縄文フリスビー、体験コーナーなど

▶問い合わせ 伊達市生涯学習課文化財係 (☎0142-3331)



人のうごき(平成29年6月末日現在) / 人口49,129 (-53) 世帯24,968 (-16) ( ) は前月比

発行・編集 / 登別市総務部企画調整グループ 〒059-8701 登別市中央町6丁目11 ☎0143-6586 0143-1108  
ホームページ: <http://www.city.noboribetsu.lg.jp/> Eメール: [pr@city.noboribetsu.lg.jp](mailto:pr@city.noboribetsu.lg.jp)